発刊にあたって

2000年に交通バリアフリー法が施行され、新しく作られる公共交通機関・道路は高齢者や身体障害者にとって利用しやすい一定の決まりのもとつくられる様になりました。2006年にはハートビル法と統合されバリアフリー新法として施工され、努力義務となっていたバリアフリー化が民間事業者にも義務づけられることになりました。2006年以降から造られる建物・交通機関はやっと誰もが利用しやすいものとなりはじめました。

しかし、身の回りには従来の社会でつくられた設備が多くまだ車いすユーザーにとっては利用の際には注意する点がいくつもあります。この冊子は車いすで生活を行う上で必要不可欠な情報を、障がいピアサポートセンターの説明と共に四国中央市の車いすユーザーの現状、移動方法などを紹介します。

障がいピアサポートセンターは心のわメンバーが中心となり、ボランティアによるピアサポートを行っています。

ピアサポートとは「同じ立場の人によるサポート」という意味合いがあり、障がい当事者が障がい者をサポートできればと思います。私たちがサポートできるような立場ではございませんが、共に抱える問題を私たちで共有し乗り越えるきっかけとなればと思います。

この冊子をヒントとして四国中央市での車いす生活がより楽しいものになることを願っています。

2011年２月

障がい者共働オフィス　心のわ　代表
障がいピアサポートセンター
鈴　木　　太

目　次

（2011年1月調査）

心のわとは ―― 1
自己紹介 ―― 2
私たちの自家用車 ―― 3
車いす使用者JR乗り方マニュアル ―― 5
列車の旅パート１　～丸亀編～ ―― 6
列車の旅パート２　～高松編～ ―― 7
列車の旅パート３　～西条編～ ―― 8
列車の旅パート４　～岡山編～ ―― 9
四国中央市役所本庁 ―― 10
福祉会館 ―― 12
四国中央市保健センター ―― 14
三島図書館 ―― 16
伊予三島運動公園 ―― 18
三島公園 ―― 22
伊予三島斎場 ―― 24
四国中央警察署 ―― 26
川之江庁舎 ―― 28
川之江保健センター ―― 30
川之江図書館 ―― 32
川之江文化センター ―― 34
かわのえ高原ふるさと館 ―― 36
川之江体育館 ―― 38
浜公園 ―― 40
城山公園 ―― 42
森と湖畔の公園 ―― 44
愛媛県産業技術研究所　紙産業技術センター ―― 46
土居庁舎 ―― 48
土居文化会館（ユーホール）・土居図書館 ―― 50
アリーナ土居（土居総合体育館） ―― 52
やまじ風公園 ―― 54
土居斎苑 ―― 56
霧の森 ―― 58
霧の森交湯～館 ―― 60
霧の森コテージ ―― 62
あとがき ―― 64
よせがき ―― 65

心のわ とは

私たち「心のわ」は2007年春に行われました、四国中央市障害児者相談支援センター主催のパソコン講習会を受講したメンバーから生まれた、パソコンを使って就労を目指す集まりです。各自のスキルアップやパソコン操作の習得が現在の活動となっています。メンバーの中には、パソコンによるイラストと描くことを趣味とする者や、体の動く部分で水彩画を描く者、障害を受ける以前の力を生かし作品を創り出している者、障害にあわせたスポーツをする者がいます。これからはこれらの力を合わせ、お金を儲けられる集まりを目指したいと思います。

心のわ沿革

2007年 春	･･･	四国中央市障害児者相談支援センター主催によるパソコン講習会にて現在のメンバーが集まる。
2007年10月	･･･	福祉フェスティバル参加
2008年４月	･･･	川之江庁舎５階創業支援レンタルオフィス１号室にて起業。 名刺制作　ホームページ制作・管理　映像編集　はがき印刷
2008年10月	･･･	福祉フェスティバル参加
2009年４月	･･･	四国中央市の意外と知られてない名品の発信源としてネットショップ開店。
2009年10月	･･･	福祉フェスティバル参加
2010年１月	･･･	心のわブログ開始
2010年３月	･･･	ネットショップ閉店
2010年３月	･･･	列車で外出計画１　丸亀編
2010年４月	･･･	三島商工会館１階にて障がいピアサポートセンター（ボランティアサポート）設立。
2010年５月	･･･	列車で外出計画２　高松編
2010年８月	･･･	愛媛県相談支援専門員初任者研修　参加
2010年９月	･･･	列車で外出計画３　西条編
2010年10月	･･･	列車で外出計画４　岡山編
現在の主な活動	･･･	障がい者による障がい者への相談 障がい者を対象にパソコン講習の実施。 外出計画 名刺制作

自己紹介

名　　前（代表）　**鈴　木　　太**　すずき　ふとし
生年月日　1978年７月23日
乗っている車いす　イマセン
趣味・特技　水彩画

一言どうぞ

大学在学中1997年5月にラグビーの試合中に頸髄を損傷し電動車椅子生活となりました。パソコン教室による講師の仕事、NPOでの理事活動を行いながら、現在、障がいピアサポートセンター（心のわ）代表を任されています。

名　　前　**石　村　　健**　いしむら　けん
生年月日　1943年９月19日
乗っている車いす　TiG（ティグ）
趣味・特技　飲酒（特に焼酎）

一言どうぞ

3歳のときポリオと言う病気に罹り歩行が出来なくなった。福祉施設などはなく小、中学校と近くの学校に元気な人たちと一緒に学ぶ。中学校を卒業後時計店に修理見習いとして入店、7年後に開業。今の自分がいるのは周囲の友人、親兄弟、障害を持った諸先輩が色々な事、色々な生きざまを見せてくれたお陰で勉強ができ成長できたのだといつも手を合わせている

名　　前　**小　野　恭　二**　おの　きょうじ
生年月日　1958年４月28日
乗っている車いす　ＯＸ・手動車いす（日本製）
趣味・特技　飲酒、映画

一言どうぞ

1993年10月に地元の秋祭り、太鼓台の上部から落下して頚椎損傷（四肢麻痺）になりました。ツインバスケットと言う、頚椎損傷者中心のスポーツに参加して、身体を動かしてます。
音楽を聴きながら、自慢の車でドライブするのが楽しみです

名　　前　**加　地　秀　行**　かじ　ひでゆき
生年月日　1973年３月１日
乗っている車いす　クイッキーフリースタイル
趣味・特技　絵を描くこと

一言どうぞ

生まれつき重度の肢体不自由で、病名は間接硬直による四肢機能障害です。17才のとき呼吸不全になり気管切開をして、夜間は人工呼吸器を使っています。そのため人との会話は筆談ですが、基本的に人見知りで引っ込み思案でコミュニケーションが苦手なのが短所です（汗）。

名　　前（代表）　**宮　﨑　憲　士**　みやざき　けんし
生年月日　1984年５月３日
乗っている車いす　Inercare社トルクSP（アメリカ製）
趣味・特技　電動車椅子サッカー　韓国ドラマ鑑賞

一言どうぞ

脊髄性筋萎縮症3型という筋力が低下する病気です。電動車椅子サッカーは、1チーム4人で（1人ゴールキーパー、3人フィールドプレイヤー）体育館でバスケットコートを使用して行うスポーツです。16歳のときに出会い以後おもしろさ、楽しさに夢中になっています。

私たちの自家用車

生活に必要不可欠な自家用車、座席に乗り移らなくても電動車いすに乗った状態で移動ができれば大変便利です。また自分で運転ができれば、
ここでは私たちが使用している車を紹介します

自家用車（手動運転装置）

手動運転装置。押すとブレーキ、引くとアクセルとなり足で踏まなくても左手だけで操作ができクラクションやウインカーも付いているものもあります。
ハンドルに、ノブをつけて回しやすくしたものもあります。その他各々の障がいに合わせた改造で運転しています。
　車いすは自分で乗せたり、車内の天井に取り付けたチェアクレーンを使って収納する人もいます。

自家用車（介護者運転用）

軽自動車（ワゴンR）普段は４人乗り。車いすが乗ると２人と車いす１台

乗用車（ファンカーゴ）普段は５人乗り。車いすが乗ると２人（運転席、助手席）と車いす１台

乗用車（グランビア）普段は７人乗り車いすが乗ると５人と車いす１台

最近は、電動車いすが大きくなったり、車のコンパクトになり「頭が天井にあたる。」「スロープの幅が狭い」ということがあるようです。
　車いすのサイズを測ったり、試乗したりして車を購入しましょう。マイホームの次に大きな買い物です。

自走式車いすの種類

車いすにもいろいろな種類のものがあります。
　皆が一番目にするのは病院にあるレディーメイドでしっかりしているが重量が重くて自分で操作するには動かしにくく不便なところがあり主に介護者が押して使用することが多い。また誰でもが利用する為少し大きめなのが特徴。
　障害が固定してくると座幅、座高、腕の長さ、足の長さなどを本人に合わせてオーダーメイドの車いすに乗り行動範囲を広げていき社会参加を目指していく。ファッションせいにとんだ車いすのベンツなどと言われるメーカーもありそれぞれが個性に合わせた車いすに乗りすでに社会参加をしている人たちが多くいる。

● 車いす紹介 ●

車いすを作るには、この３つに分けられます。

レディメイド（既製品）

みんなが一番目にするのは、大量生産されホームセンター等で安価に販売されている鉄製の車いすです。重量が約14kgあり自分で操作するには動かしにくく、不便なところがあり主に介護者が押して使用することが多い。

オーダーメイド

座幅、座高、腕・足の長さなどを本人に合わせて車いすを製作する。行動範囲を広げていき社会参加を目指していく。完成までの期間が長いが、本人の身体に合わせて製作されるために良好な適合が得られる。医師の処方、理学療法士（ＰＴ）・作業療法士（ＯＴ）の助言を受けて製作するのがよい。またファッション性にとんだ車いすのベンツなどと言われるメーカーもあり、それぞれが個性に合わせた車いすに乗り、すでに社会参加をしている人たちが多くいる。

電動車いす

私たちの足電動車いすを紹介します。メンバーさまざまな電動車いすに乗っています。インターネットでも情報がすごく豊富です。自分の気に入った､生活に合った､また身体に合った車いすを作りましょう。「かっこいいのないの？」「どういうのがいいの？」という車いすが大好きなメンバーがいますからお話できます。

←中輪駆動（小回りに優れている）

後輪駆動（一般的）→

ティルトは座位（お尻などずれない）をくずさずに負担を軽減できます。

リクライニング→
リクライニングはストレッチ効果もあります。
どちらも、お尻や腰にかかる負担を和らげる効果があります。

車いす使用者ＪＲ乗り方マニュアル

例えば【電動車いすに乗れば自分の移動距離が20kmになる】ということがあれば、電動車いすで電車に乗れれば、行った駅からまた20kmの移動距離が増える！ワクワクしてきますよね。

障がいピアサポートセンターでは、余暇活動、社会参加、移動手段の充実・確保として、ＪＲに乗って県内県外と日帰り旅をしてきました。その中で得たＪＲの乗り方をお伝えします

ＪＲを利用するときには・・・。

①伊予三島駅、川之江駅の場合はその駅へ、無人駅（伊予寒川、赤星、土居、関川）の場合は新居浜駅へ**３日前まで**に電話をかける。

新居浜駅　**0897−37−2717**
伊予三島駅　**0896−23−2070**
川之江駅　**0896−58−2032**

②例「〇月〇日（曜日）　伊予寒川駅発〇時〇分に乗って赤星駅まで行きます。電動車いすで利用するので**スロープを持ってきてください。**」と伝える。
手動車いすのときは、駅員さんが来て２人くらいで担いで乗せてくれます。
往復する場合は、帰りの時間も伝える。

③自分の名前と電話番号を伝えたら、準備完了です。

※各駅のホームの状況によっては車いすで利用できないホームがあるので、そのときは乗る時間の変更をしなければいけません。そのために電話番号を聞かれます。

画像は伊予寒川駅

ポイント

もし、自分でスロープを持参すれば連絡しなくてもいいの？という疑問が出てきたので聞いてみました。お返事は「ＮＯ」でした。「車いすの人が乗っている」ということを知っておきたいとのこと。

車いすの人２人以上で電車乗るときは、普通列車がお勧めです。各駅停車ですが、話しながら電車の旅ができます。特急だと座席の関係上みんなでの移動となると話はしにくいです。

すごく計画的な旅になります。

また、大阪へ行くとき等、乗り換えが必要なときもちゃんと案内してくれるのですごく便利です。

急に電車に乗らないといけなくなったらどうするの？これはまだ試したことがありませんが、重要ですね。伊予三島、川之江駅ならなんとかなるでしょうが、無人駅では難しいと思います。

それでは、今まで行きました、丸亀、高松、西条、岡山の感想をどうぞー。

●列車の旅パート１

●●●鳥の足を食べに丸亀へ行こう！●●●

ピアサポートセンターをはじめるにあたり、みんなでどういう活動をしていけばよいだろうかと話し合いました。今までの相談支援センターが行ってきていた相談だけに限らず、自分たちらしさを出していこうと言うことになりました。そこで、市内の公共交通機関をもっと車いすで利用しやすくなるような活動ができないか、ということが出てきました。市内には駅員の常駐する駅が２つ・無人駅が４つあります。私自身の最寄り駅も無人駅の伊予寒川駅。利用できることは知っていましたが、この活動をはじめて初体験の伊予寒川駅利用でした。

初の行き先は丸亀。理由は名物の鳥の足を食べに行きたかったから・・という不純な動機です。準備は各自と言うこととなり、最寄りの駅手配は各自で行いました。私は伊予寒川駅ですのでその際のレポートです。

物理的な問題で伊予寒川駅２番ホームは使えません。これからの活動で使用できるようにしたいですが、2011年１月現在には実現していません。

当日は15分前ぐらいに行くと既にＪＲの駅員がデクパックの1.2mスロープ持参で待機。関川駅利用の方も無事乗られていて合流。川之江駅からも加わり、無事メンバーは揃いました。

電車内は気楽なもので、積もり積もった話しと初の電車という高揚感であっという間の時間でした。丸亀駅は駅前再開発で高架になっていますがエレベーター完備されている。駅員さんにスロープで対応してもらい、無事に丸亀到着です。食事となり各自食べたいものへ別行動。しかし、肝心の焼鳥屋が…２段ほどの段。その辺の板を渡して何とか食事。うどんをはしごしたり、中華を食べたり、残った時間は商店街・猪熊弦一郎現代美術館を満喫しました。

帰りは行きほどの緊張感から解放され、先頭車両にて運転手気分で帰ってきました。帰りの伊予寒川駅も連絡通りの時間にスロープをもった駅員さんが対応してくれました。

丸亀駅

丸亀駅外

● 列車の旅パート２

●●● 日本丸を見に高松へ行こう！ ●●●

１度目は体調が悪く参加できなかったので私的には始めての列車の旅です。
事前に連絡しておいた川之江駅に行き切符を買うと、駅員さんの誘導で普通の人とは別ルートで線路の上を渡ってホームまで行きます。列車に乗り込むための簡易スロープの準備の万全です。列車が到着いざ…ホームと列車の乗り込み口の段差が結構あるから電動車いすなのに押して貰いながら何とか乗り込みました。そして先に乗っていた仲間と話したり景色を眺めたり、高松駅までのんびり各駅停車の旅です。２時間ほど揺られて高松駅に無事到着。ここでも駅員さんがスロープを持って待機していました。

それから高松駅周辺で各自自由行動。目的の？おうどんを食べて、その日ちょうど出港する日本丸を見たあとアイスクリームを食べて帰ってきました。

帰りも駅員さんの対応のおかげでスムーズな乗り降りでした。ただ、帰りの列車はみなさんお疲れモードのためか、さすがに２時間の乗車はのんびりというよりぐったりでした（苦笑）。でも仲間との時間や普段と違う景色はとっても楽しいものです。

今回の体験で１点だけ問題があるとすればトイレの問題です。乗り降りのスロープと車いすトイレの有無の問題、それから停車時間内にトイレまで行って帰ってこれるか。こればっかりは事前の計画通りとはいかないから大変です。現状は我慢するか少々恥ずかしいけど簡易トイレかの２択です。今後の課題です。

日本丸

電車内

●列車の旅パート３

●●●たまには真面目に西条市福祉センターへ行こう！●●●

ＪＲの旅伊予西条をメンバーで企画した。

20数年来の友人がボランティア活動で４・５年前にボランティアサークルとして黄綬褒章を受けた。西条市福祉センターにボランティアとしての部屋を確保し活動している、その友に福祉センターの案内を依頼した。

ＪＲ川之江駅から一緒に乗るはずの電動車いす利用の人の都合が悪く自分ひとりが電車に乗ることになる。事前に駅には連絡していたので駅員さんが待っていた。改札は特別に車いすが通るときには広がるようになっている。川之江駅は歩道橋のように階段を使って線路をまたぎホームに出なければならない。

車いすで利用するときは、蒸気機関車時代からあるホームへ荷物を運ぶためのスロープへ線路を渡りながら行く。スロープはかなり傾斜がきついので駅員さんに押してもらってホームに出る。やがて電車が来て駅員さんが持ってきた簡易スロープを使って電車に乗り込む。

伊予寒川駅では一緒に行く電動車いすの人たちが乗り込み、関川駅では手動車いすの人、ボランティアさんと合流し、やがて西条駅に着くと時刻の打ち合わせをしていたので西条の友が出迎えてくれた。西条駅は電車を降りるとホームには障害物がなく改札を通るのにも便利が良かった。改札は今まで行ったどの駅も車いすが通れるように出来ている。

早速駅の隣にある四国鉄道文化館に行った。本物の新幹線の車両や、本物のパンタグラフ、本物の電車など、色々な展示物が並んでいる。施設は車いすに優しい心遣いがされていた。

少し早く混まないうちに昼食をと言うことで近くのホテルに入った。バリアフリーにはなっていたのに、まだ新しいホテルには珍しく車いす用トイレがなかった。福祉センターに向かって歩道を行く、さすが水の都、道路わきに噴水があった。

歩道も車いすに段差、勾配にも考慮している構造でうらやましく思えた。

福祉センターについて驚いたのは敷地の広さ、建物の大きさ、のんびりとお年寄りが将棋をしたりプールでウォーキングをしたり、トイレの設備、贅沢な部屋数、どれをとっても自分が住んでいる市の福祉施設とは格段の違いがありうらやましい限りである。

ゆったりとした時間を過ごし帰り道の道順を変え商店街を通るとどこも同じ商店街の風景があり寂しさを味わいながら駅に向かう。どの歩道も車いすやさしい配慮があり本当に自分の住んでいる市とは比べ物にならないほど整備されている。

西条駅ではエレベーターを利用して下り用のホームに行く。友と別れて簡易スロープで電車に乗り込み関川、寒川駅でそれぞれメンバーと別れて川之江駅へ、簡易スロープを持ち待ってくれていた駅員さんの力を借り電車をおり改札を出た。

鉄道博物館

電車内の様子（普通列車だとみんなで乗ることができる）

●列車の旅パート４

●●●海を越え岡山へ行こう！●●●

10月26日に岡山列車の旅をしてきました。
僕の最寄りの駅は関川駅と言う所で家から３～400メートル。ゆるい下り坂ときつい坂が在る。一人では無理なので、ヘルパーさんに頼む。

駅のホームが狭いので、わざわざ新居浜駅から駅員さんが持ってきたスロープが使えなかった。

僕は手動式車いすなので、前のキャスター持ち上げて乗車する。電動車いすでは乗れない。他のみんなは、スロープが使えるのでスムーズに乗れた。

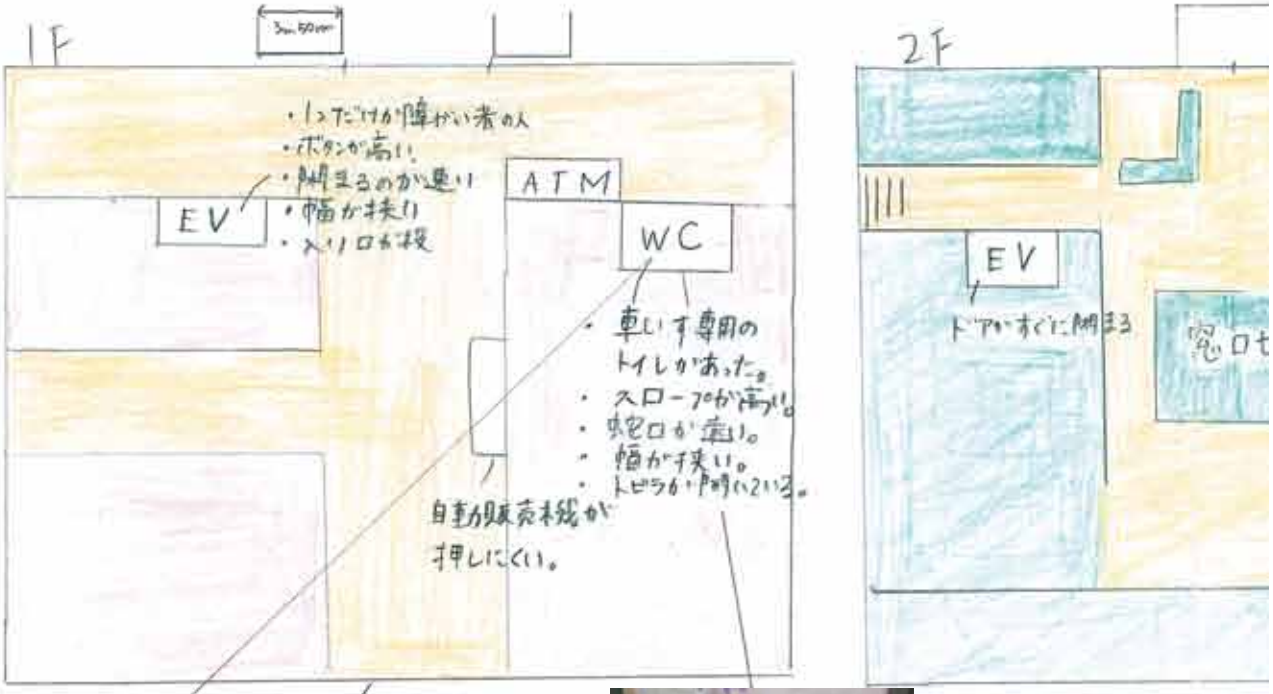
乗った車両は、ワンマン車両だったので、通路も広くてひとつの乗り口の広いところにメンバー５人とヘルパー･家族４人でお話しつつ坂出駅まで行き、そこでマリンライナーに乗り換え岡山駅まで行った。

瀬戸大橋をＪＲで渡るのは初めてだったので、わくわくしながら景色を満喫した。

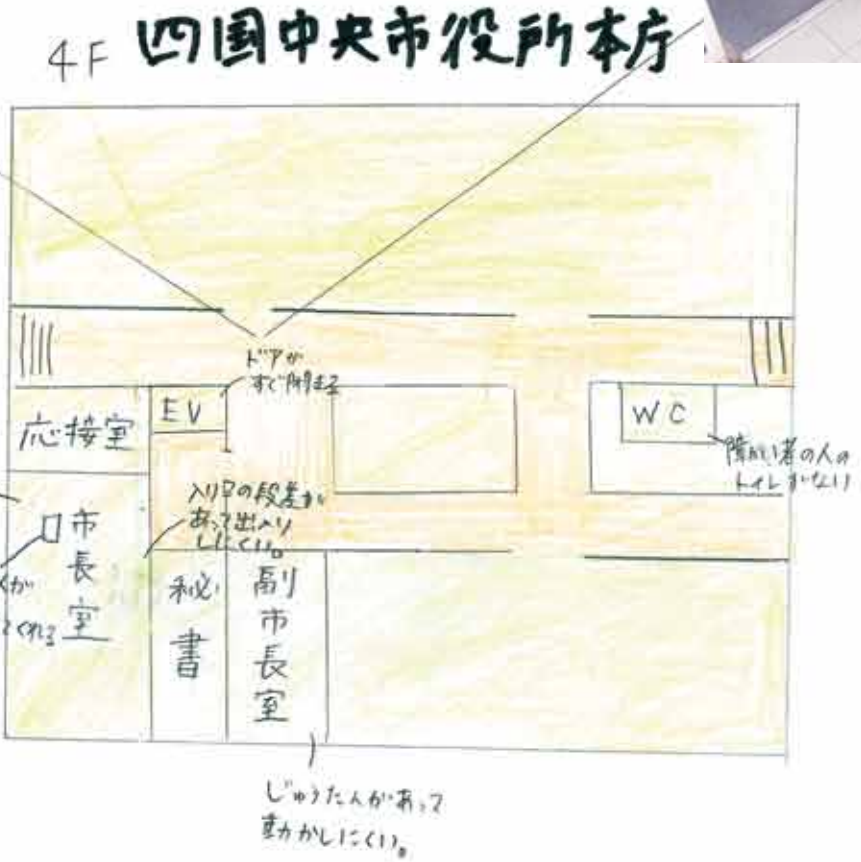
岡山駅は新しく整備されていて、広く迷いそうだった。トイレも新しく広かったので、使いやすかった。駅員さんは、丁寧に駅出る所まで連れて行ってくれるし、帰りの待ち合わせ場所まで決めてくれて、良くしてくれました。

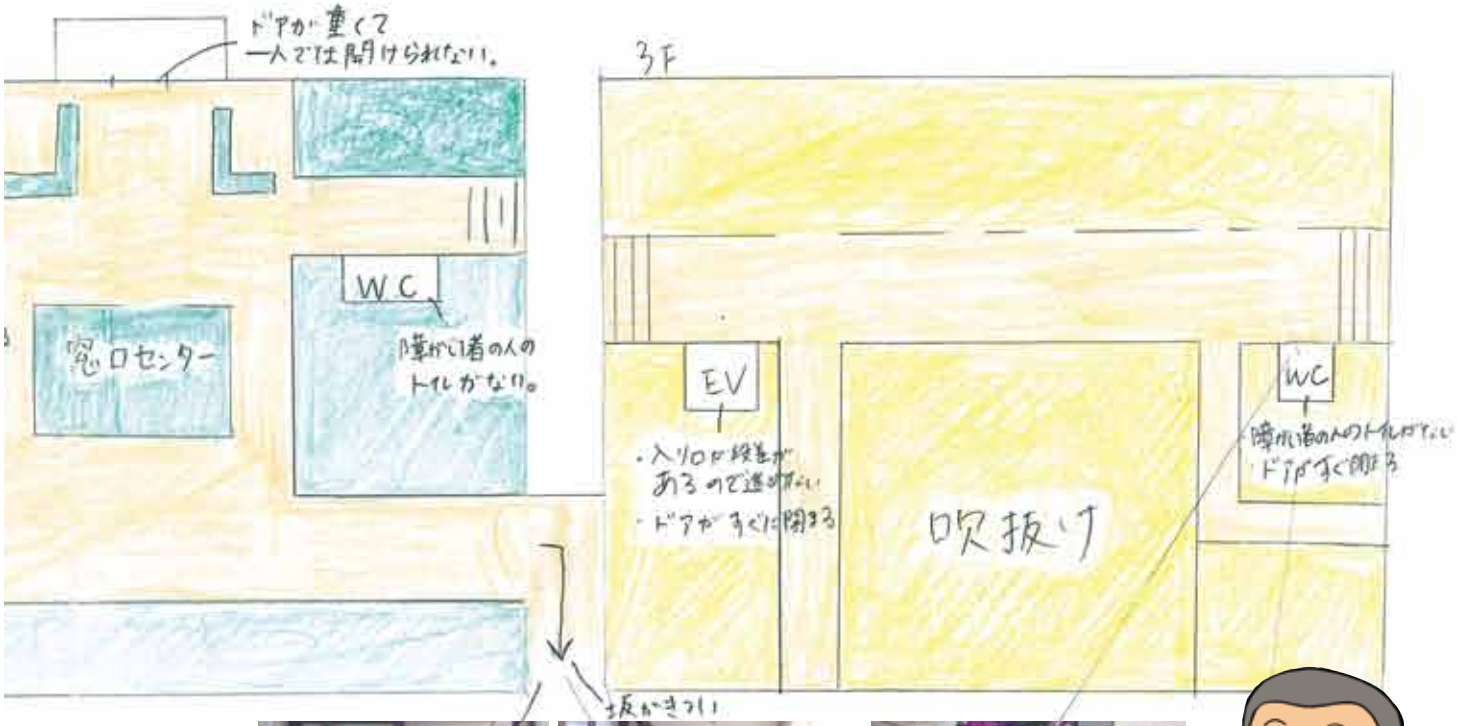
その後、駅近くで何グループかに分かれ食事･買い物･散歩当して、２時間ぐらいでしたが楽しめました。帰りは、寒くなりましたが、景色を満喫しながら、お酒で身体を温めつつとても充実した気分で帰ってまいりました。

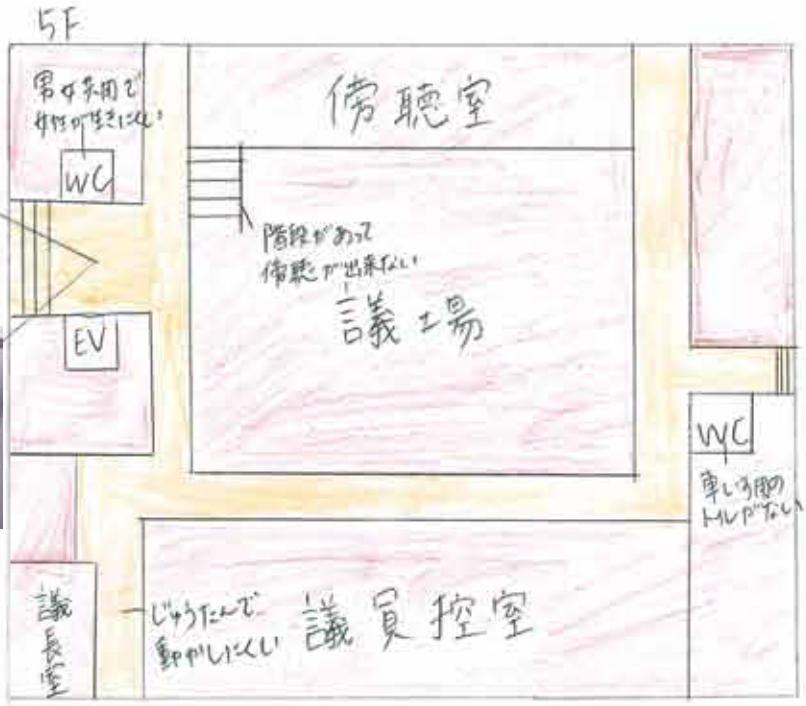
列車の１ドア付近貸切状態

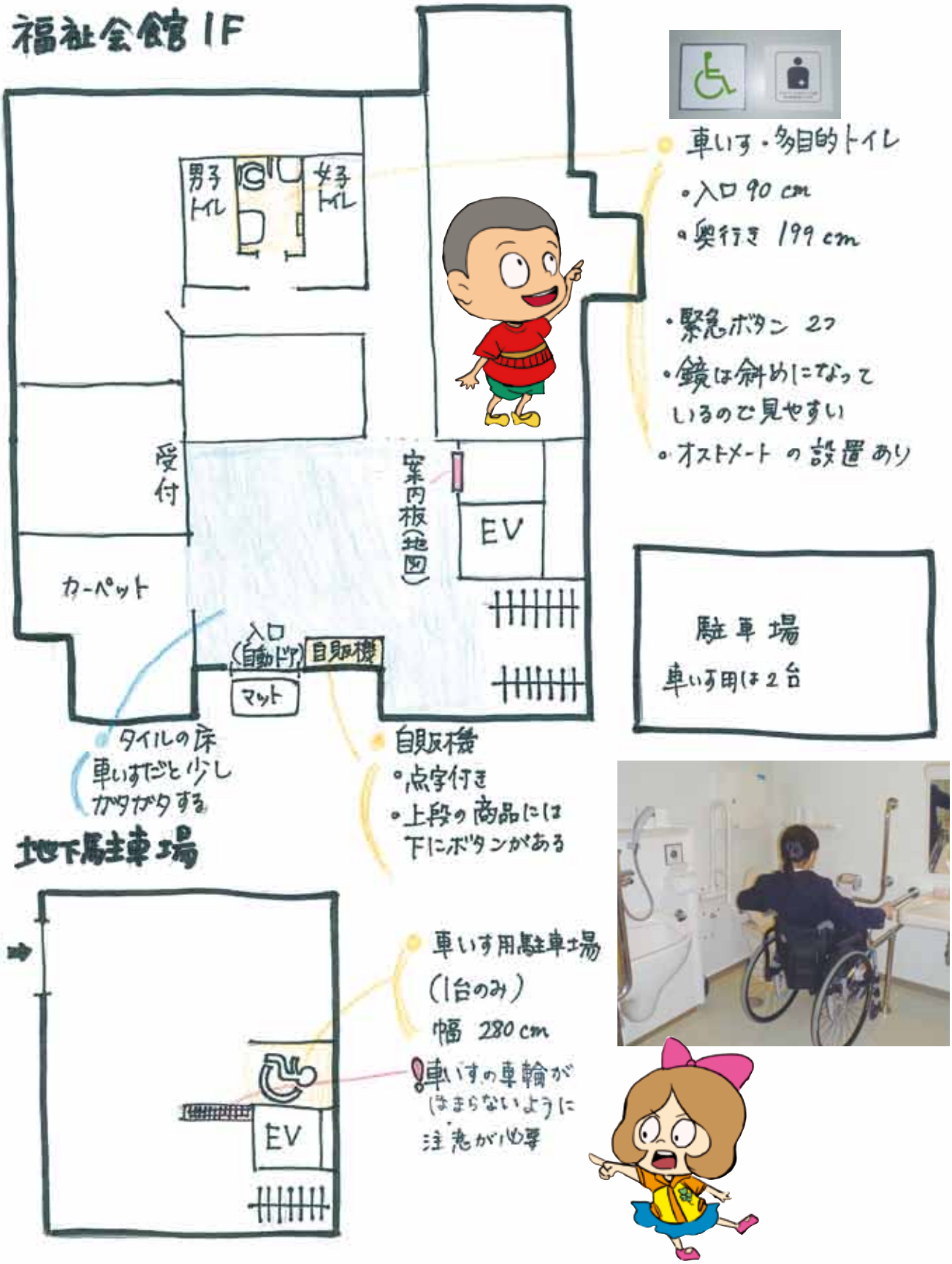


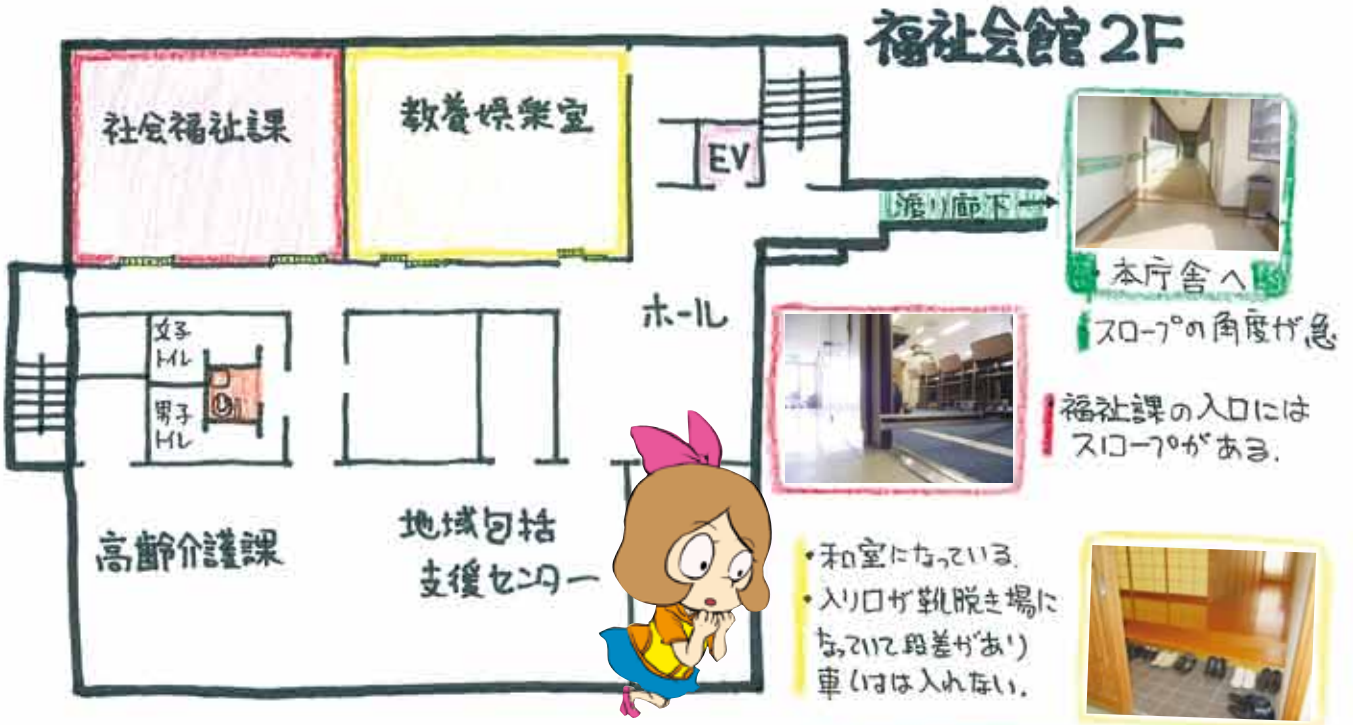
ドアが重くて、開けにくい。




ドアが重くて
一人では開けられない。
3F
WC
障がい者の人の
トイレがない。
窓口センター
EV
・入り口に段差が
あるので進めない
・ドアがすぐに閉まる
吹抜け
WC
障がい者の人のトイレがない
ドアがすぐ閉まる
抜けきっい


5F
男女兼用で
女性が使えない
WC
傍聴室
階段があって
傍聴が出来ない
議場
EV
WC
車いす用の
トイレがない
議長室
じゅうたんで
動かしにくい
議員控室


福祉会館 1F
男子トイレ
女子トイレ
車いす・多目的トイレ
・入口 90 cm
・奥行き 199 cm
・緊急ボタン 2つ
・鏡は斜めになっているので見やすい
・オストメート の設置あり
受付
案内板(地図)
EV
カーペット
入口(自動ドア)
自販機
マット
駐車場
車いす用は2台
タイルの床
車いすだと少しガタガタする
自販機
・点字付き
・上段の商品には下にボタンがある
地下駐車場
入口
車いす用駐車場
(1台のみ)
幅 280 cm
車いすの車輪がはまらないように注意が必要
EV



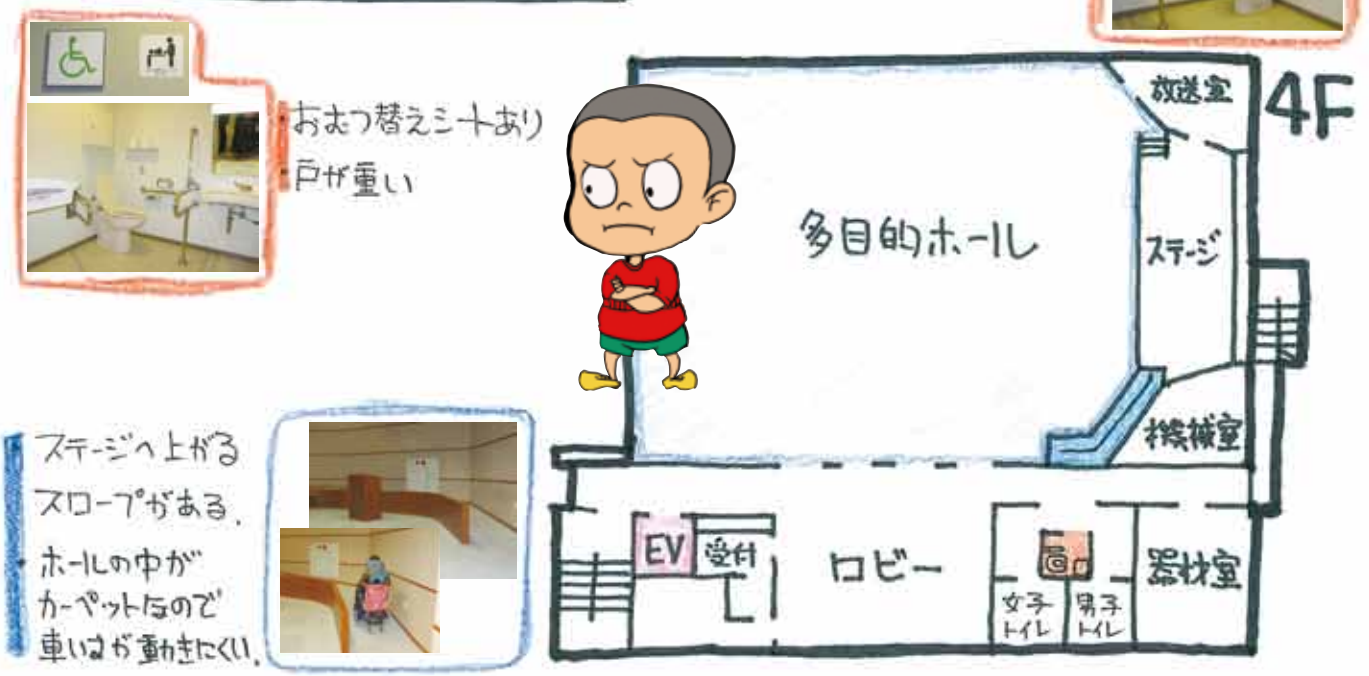
スロープの角度が急

福祉課の入口にはスロープがある。

・和室になっている。
・入り口が靴脱ぎ場になっていて段差があり車いすは入れない。

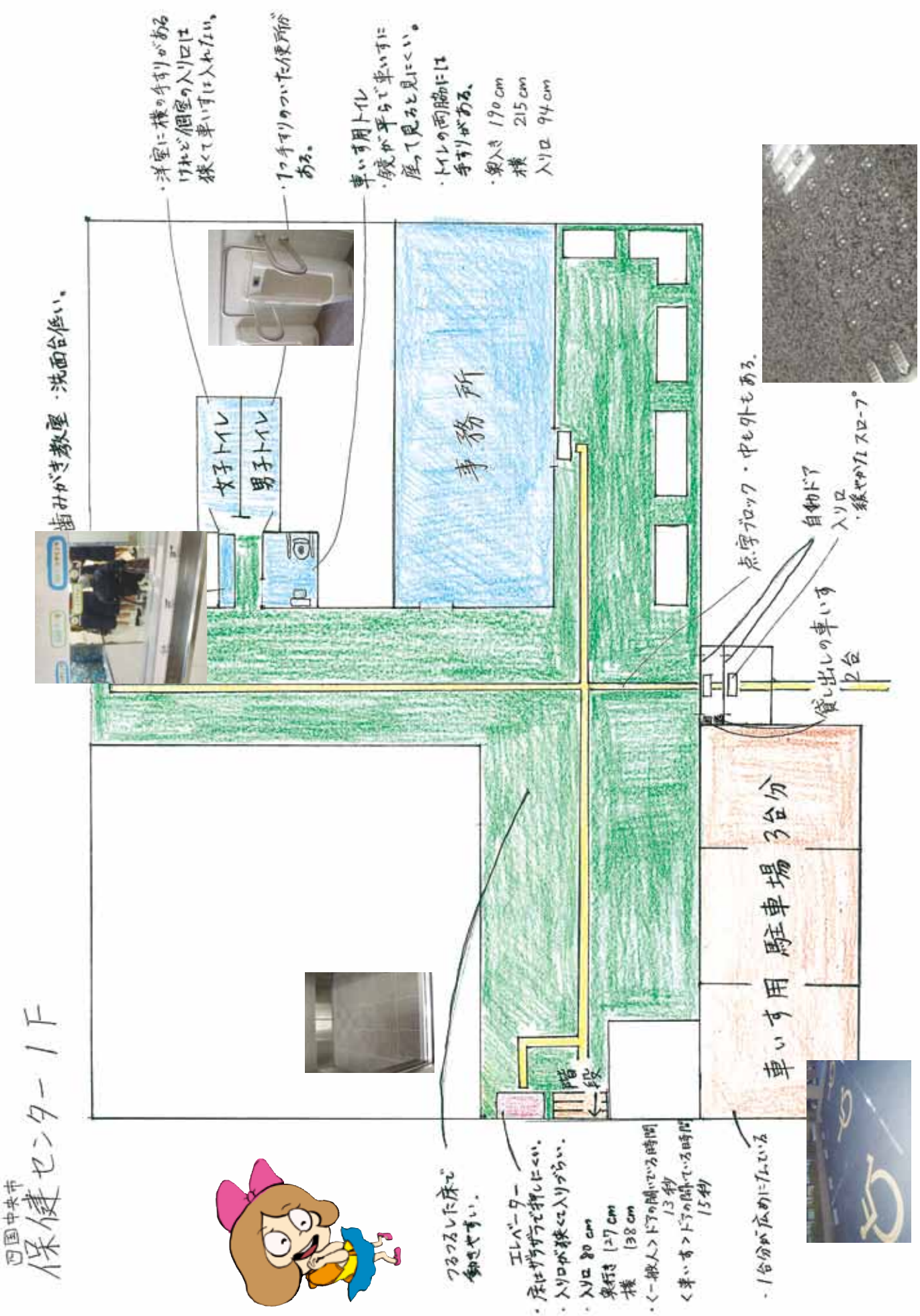
戸が重い。
鏡が斜めになっていて見やすい。

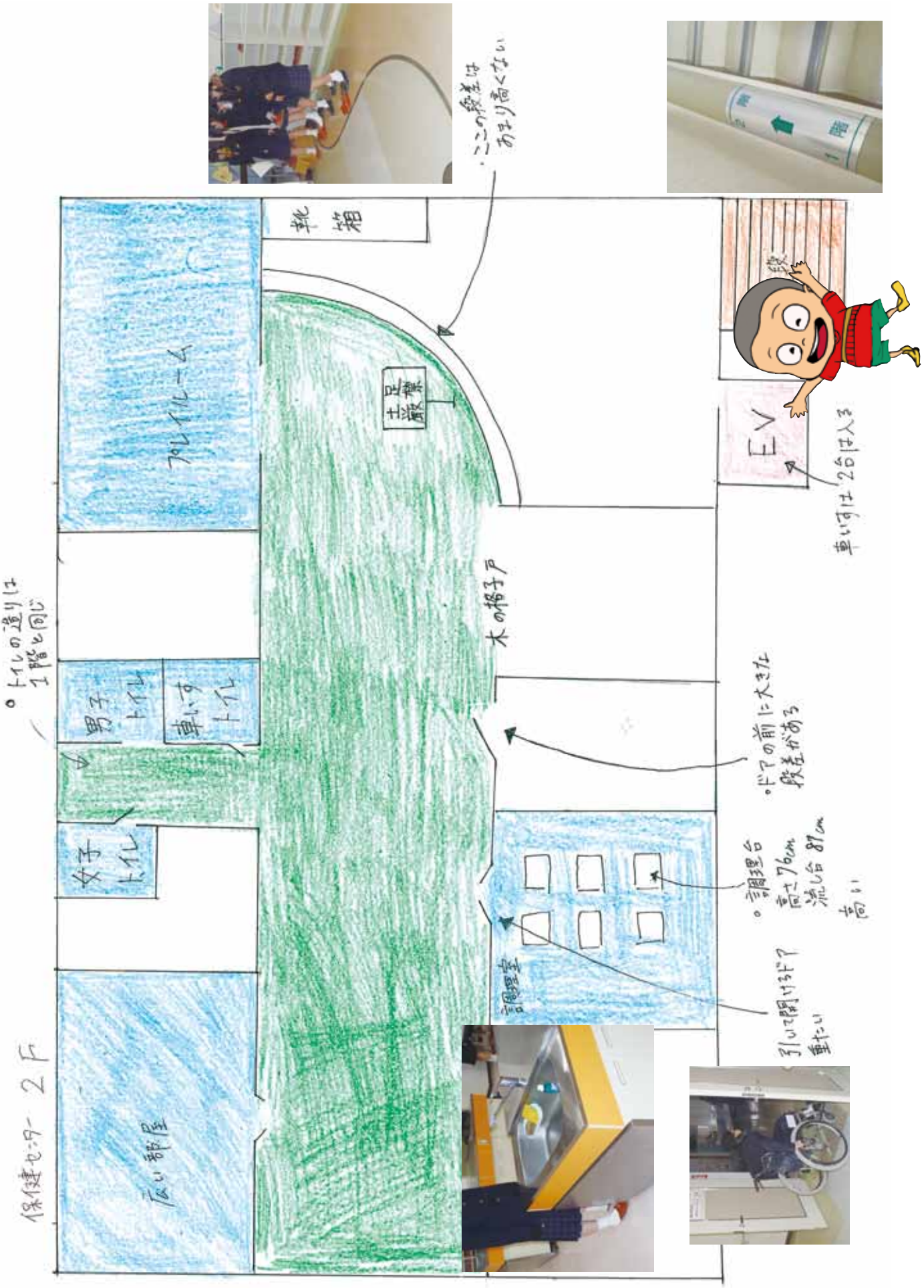
・床がカーペットなので車いすが動きにくい。

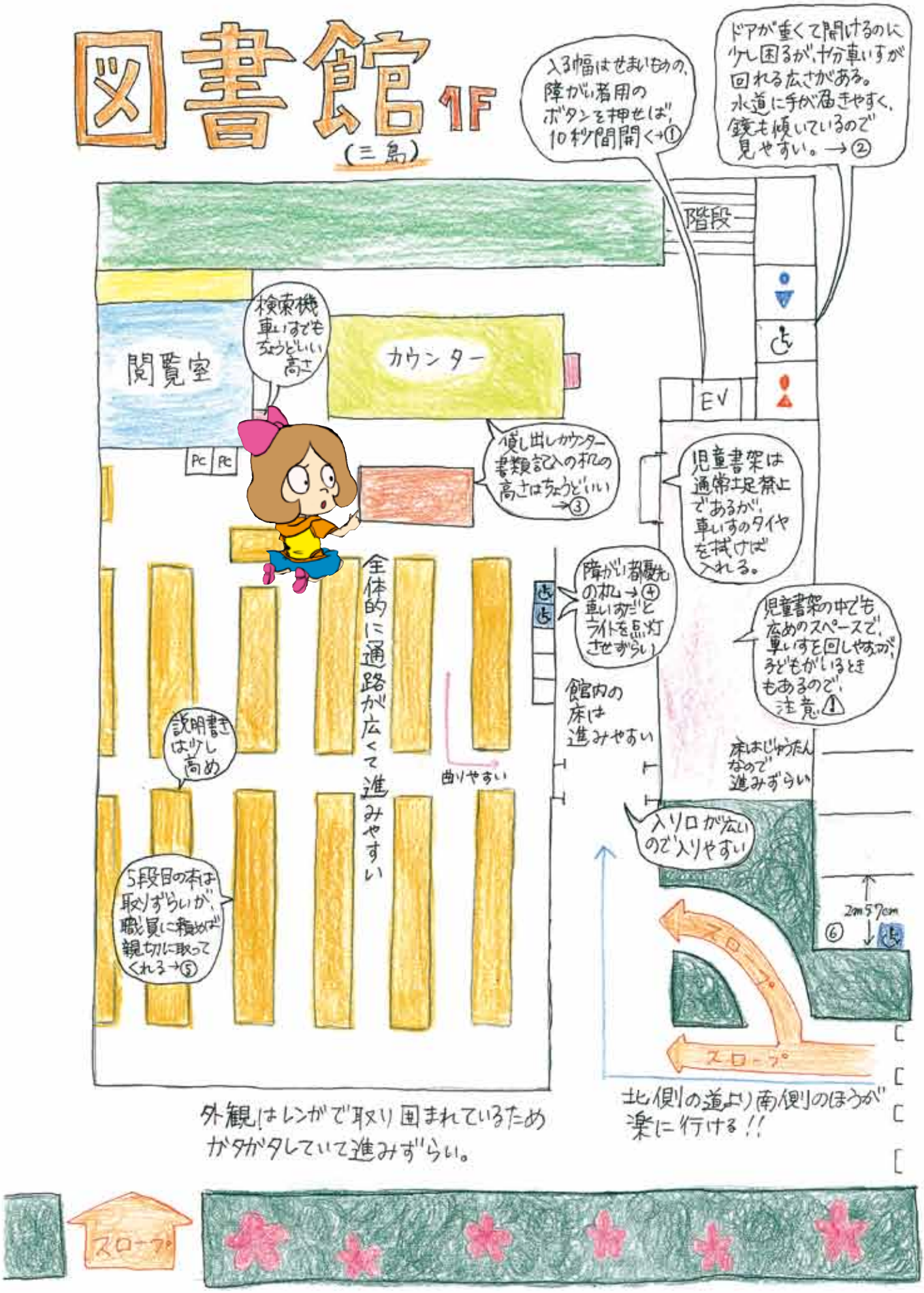


・おむつ替えシートあり
・戸が重い

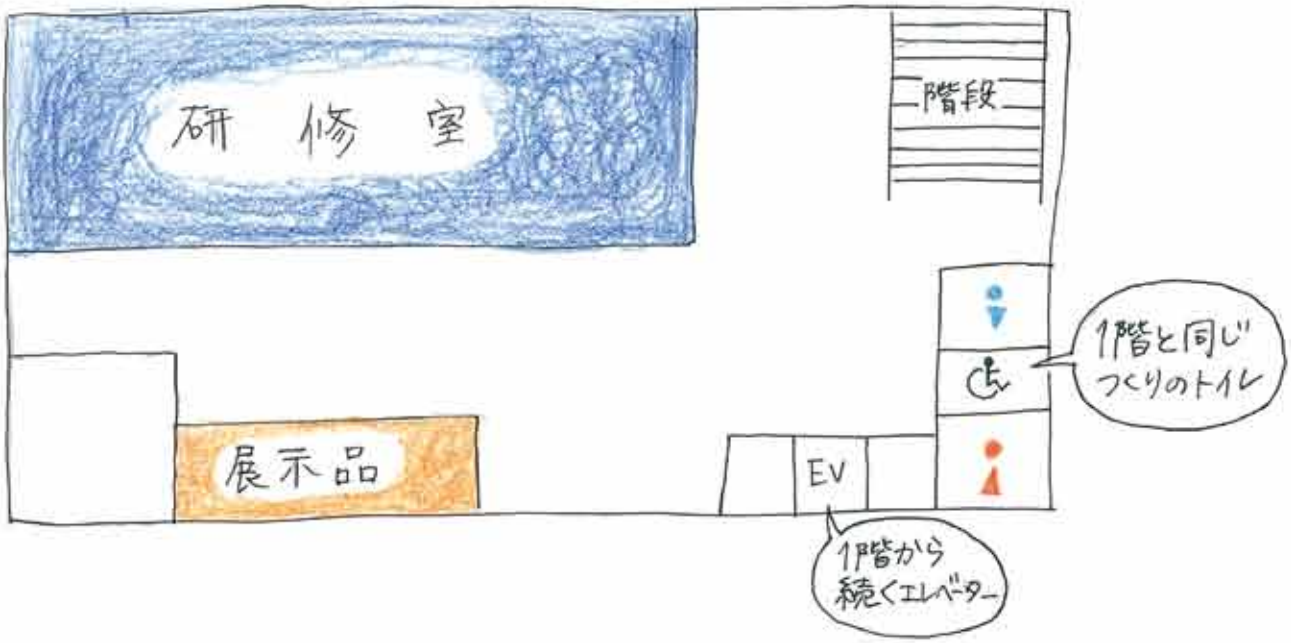
ステージへ上がるスロープがある。
・ホールの中がカーペットなので車いすが動きにくい。


四国中央市
保健センター 1F
・洋室に横の手すりがある
けれど個室の入り口は
狭くて車いすは入れない。
・1つ手すりのついた便所が
ある。
車いす用トイレ
・腰が平らで車いすに
座って見えと見にくい。
・トイレの両脇には
手すりがある。
・奥入き 190 cm
横 215 cm
入り口 94 cm
歯みがき教室 ・洗面台低い。
女子トイレ
男子トイレ
事務所
点字ブロック・中も外もある。
自動ドア
入り口
・緩やかなスロープ
貸し出しの車いす
2台
車いす用 駐車場 3台分
階段
つるつるした床で
動きやすい。
エレベーター
・床はザラザラで押しにくい。
・入り口が狭くて入りづらい。
・入り口 80 cm
奥行き 127 cm
横 138 cm
・くー般人>ドアの開いている時間
13秒
くまいす>ドアの開いている時間
15秒
・1台分が広めになっている


保健センター 2F
・トイレの造りは1階と同じ
プレイルーム
男子トイレ
車いすトイレ
女子トイレ
乳児室
乳箱
・ここの段差はあまり高くない
足湯
木の格子戸
・ドアの前に大きな段差がある
調理室
・調理台 高さ76cm 流し台 87cm 高い
引いて開けるドア 重たい
EV
重いドアなので入る
段


図書館 1F
（三島）
入り口幅はせまいものの、障がい者用のボタンを押せば、10秒間開く→①
ドアが重くて開けるのに少し困るが、十分車いすが回れる広さがある。水道に手が届きやすく、鏡も傾いているので見やすい。→②
階段
閲覧室
検索機 車いすでもちょうどいい高さ
カウンター
EV
PC PC
貸し出しカウンター 書類記入の机の高さはちょうどいい →③
児童書架は通常土足禁止であるが、車いすのタイヤを拭けば入れる。
障がい者優先の机→④ 車いすだとライトを点灯させずらい
児童書架の中でも広めのスペースで、車いすを回しやすいが、子どもがいるときもあるので、注意⚠
全体的に通路が広くて進みやすい
館内の床は進みやすい
説明書きは少し高め
出りやすい
床はじゅうたんなので進みずらい
入り口が広いので入りやすい
5段目の本は取りずらいが、職員に頼めば親切に取ってくれる→⑤
2m57cm
⑥
スロープ
スロープ
外観はレンガで取り囲まれているためガタガタしていて進みずらい。
北側の道より南側のほうが楽に行ける!!
スロープ

2F



①

エレベータの様子
1台入る。

②

トイレの中

手洗い場の様子

③

書類記入の机の高さちょうどいい。

④

机の高さはちょうどいい

ライトのスイッチに届きずらい

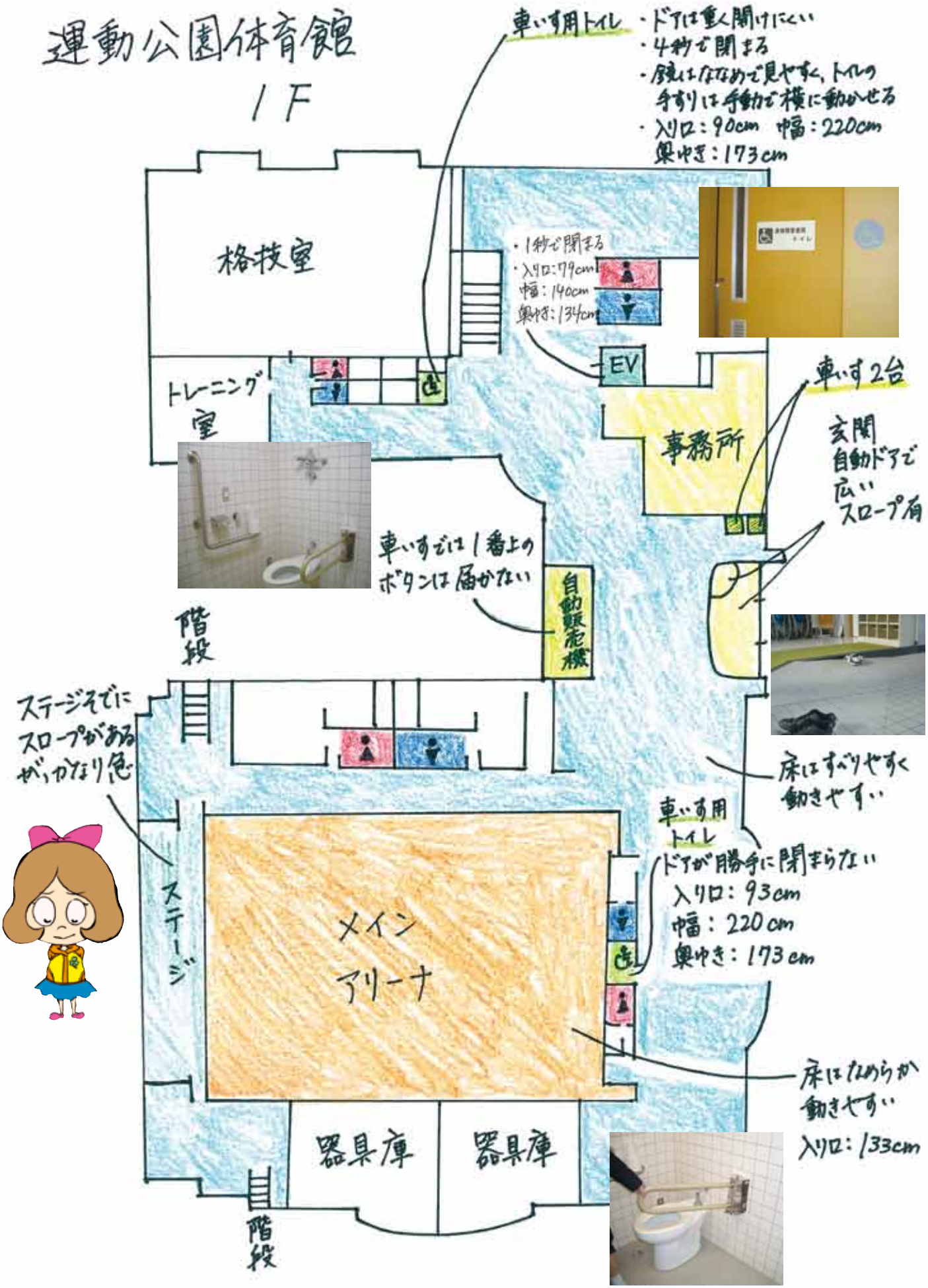
⑤

2~4段目までは
ラクに取れる

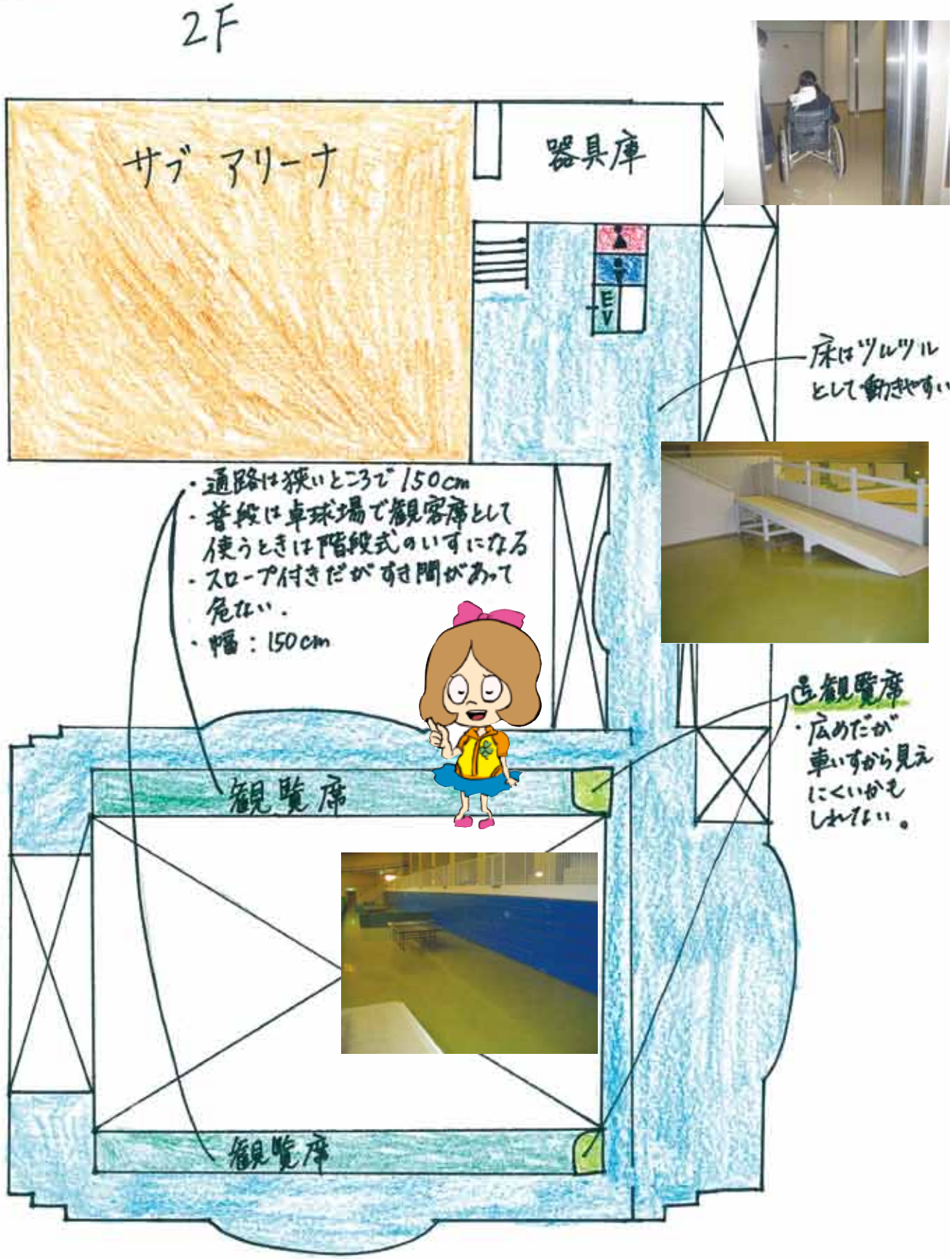
⑥

狭いものの
一番手前に
駐車場が
用意されている。

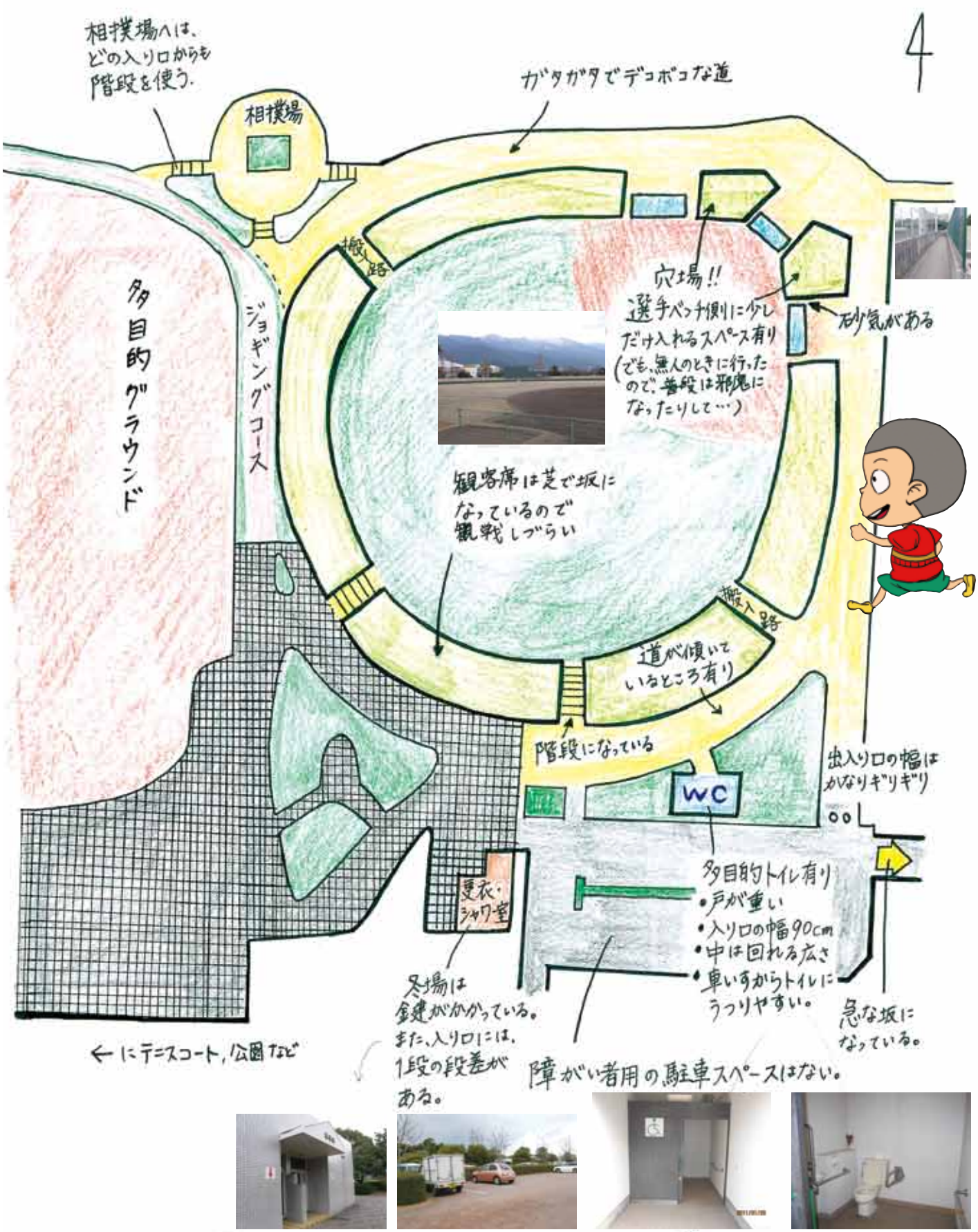
制作者
中山


運動公園体育館
1F
車いす用トイレ
・ドアは重く開けにくい
・4秒で閉まる
・鏡はななめで見やすく、トイレの手すりは手動で横に動かせる
・入り口：90cm　幅：220cm
奥ゆき：173cm
格技室
・1秒で閉まる
・入り口：79cm
幅：140cm
奥ゆき：134cm
EV
トレーニング室
車いす2台
事務所
玄関
自動ドアで広いスロープ有
車いすでは1番上のボタンは届かない
自動販売機
階段
ステージそでにスロープがあるが、かなり急
床はすべりやすく動きやすい
車いす用トイレ
ドアが勝手に閉まらない
入り口：93cm
幅：220cm
奥ゆき：173cm
ステージ
メインアリーナ
床はなめらか動きやすい
入り口：133cm
器具庫
器具庫
階段

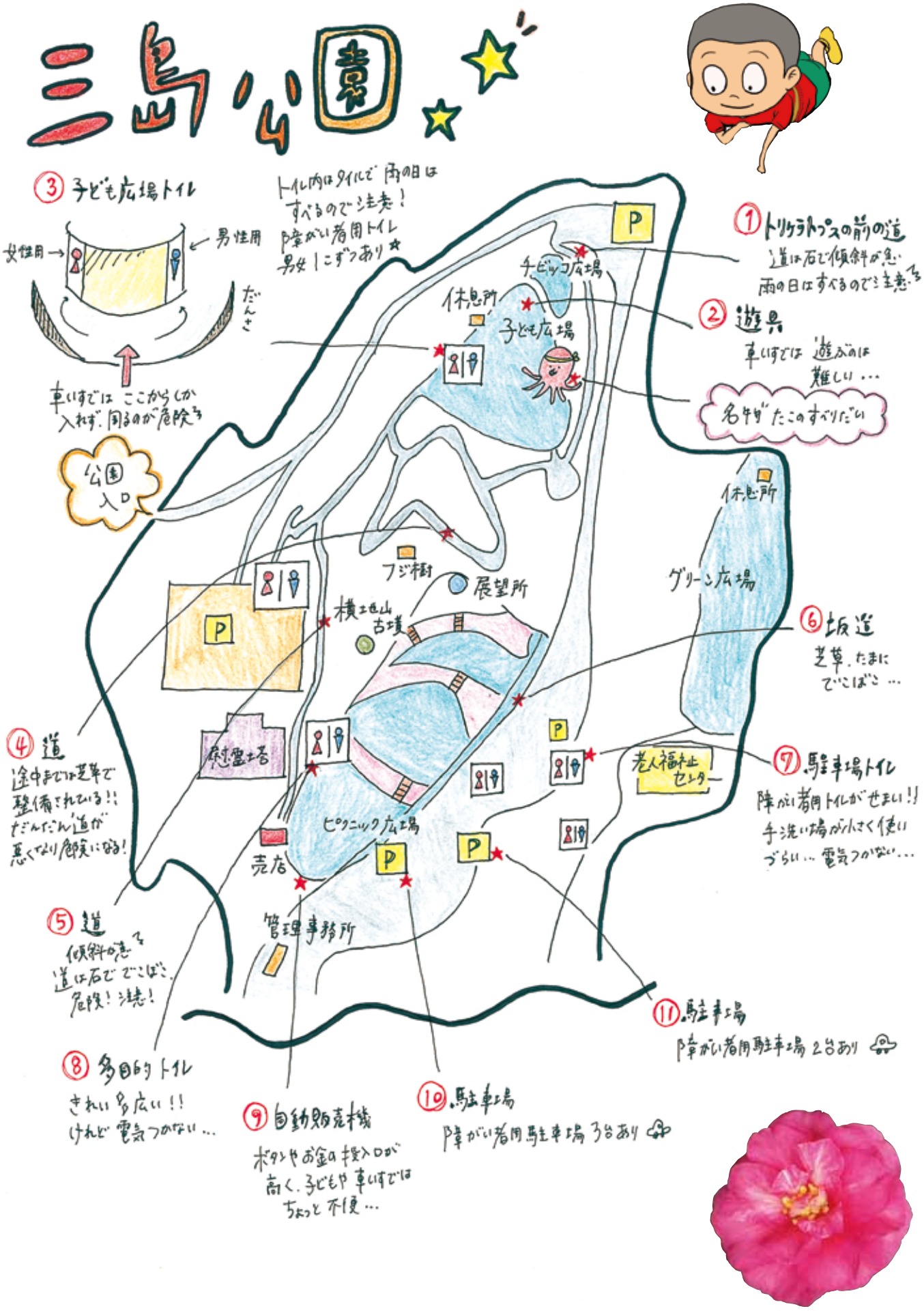
運動公園体育館
2F


サブアリーナ
器具庫
EV
床はツルツルとして動きやすい
・通路は狭いところで150cm
・普段は卓球場で観客席として使うときは階段式のいすになる
・スロープ付きだがすき間があって危ない。
・幅：150cm
観覧席
観覧席
観覧席
・広めだが車いすから見えにくいかもしれない。

運動公園（外周周辺）
← に野球場と相撲場がある
駐車場
駐車場 ・2台分
・縦485cm 横365cm
駐輪場
自動販売機
石畳
・ガタガタする
・自動販売機の前には段差。
運動公園体育館
多目的グラウンド
テニスコート
・入り口 126cm
・観客席の上側（左図）はスロープで下側は階段。
・★印はテニスコートが見える穴場。外周に人が少ない時はオススメ！
外周 ・幅5m，路面はなめらか
・中央にところどころある金網に注意
・ランニングやサイクリング，散歩など日によっては利用者が多い
トイレ
・入り口は緩やかなスロープで勝手に閉まらない。
・電気のスイッチがなく，閉めきると薄暗い。
・入り口 90cm
奥行き 157cm
幅 206cm
運動公園
・芝生なので車いすだと進みづらい。
駐車場
・車いす用駐車場はない
プール ・入り口にはスロープ
・中は階段や段差が多い


4
相撲場へは、どの入り口からも階段を使う。
相撲場
ガタガタでデコボコな道
多目的グラウンド
ジョギングコース
搬入路
穴場!!
選手ベンチ側に少しだけ入れるスペース有り
(でも、無人のときに行ったので、普段は邪魔になったりして…)
砂気がある
観客席は芝で坂になっているので観戦しづらい
搬入路
道が傾いているところ有り
階段になっている
出入り口の幅はかなりギリギリ
WC
多目的トイレ有り
・戸が重い
・入り口の幅90cm
・中は回れる広さ
・車いすからトイレにうつりやすい。
更衣・シャワー室
冬場は鍵がかかっている。また、入り口には、1段の段差がある。
急な坂になっている。
障がい者用の駐車スペースはない。
← にテニスコート、公園など

野球場周辺 相撲場


三島公園
③ 子ども広場トイレ
女性用
男性用
だんさ
車いすでは ここからしか入れず、回るのが危険
トイレ内はタイルで雨の日はすべるので注意！
障がい者用トイレ 男女1こずつあり☆
公園入口
① トリケラトプスの前の道
道は石で傾斜が急 雨の日はすべるので注意
② 遊具
車いすでは遊ぶのは難しい…
名ケダたこのすべりだい
チビッコ広場
休憩所
子ども広場
P
休憩所
グリーン広場
フジ樹
展望所
横穴古墳
⑥ 坂道
芝草、たまにでこぼこ…
④ 道
途中までは芝草で整備されている!! だんだん道が悪くなり危険になる!
慰霊塔
ピクニック広場
売店
管理事務所
老人福祉センター
⑦ 駐車場トイレ
障がい者用トイレがせまい!! 手洗い場が小さく使いづらい… 電気つかない…
⑤ 道
傾斜が急 道は石ででこぼこ、危険！注意！
⑧ 多目的トイレ
きれい 多広い!! けれど電気つかない…
⑨ 自動販売機
ボタンやお金の投入口が高く、子どもや車いすではちょっと不便…
⑩ 駐車場
障がい者用駐車場 3台あり
⑪ 駐車場
障がい者用駐車場 2台あり

しゃしん☆☆

① トリケラトプスの前の道

⑥ 坂道

⑦ 駐車場トイレ

⑩ ピクニック広場
駐車場

⑧ 多目的トイレ

S.H

斎場(三島)

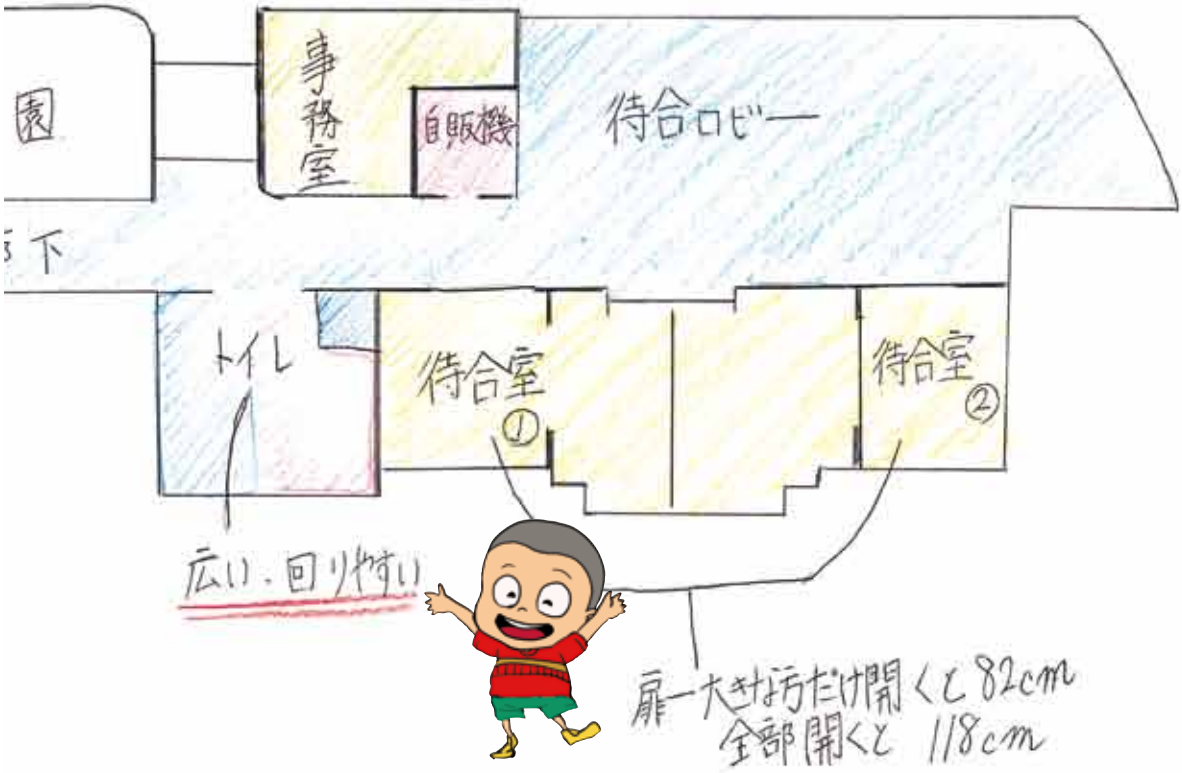
台車室
霊安室
機械室
電気室
作業室
炉前ホール
見送りホール
告別ホール
機械室
収骨室
収骨ホール
休憩室
通路
操作室
庭園
収骨しやすい
渡り廊下
広いが
カーペットなので
少し動きにくい。

収骨室

車イス一台あり

○車イス用駐車場
なし

○段差がほとんどない



警察署

1F

500cm
360cm

鏡は斜め
入り口：84cm
中の奥行き：185cm
中で回れる広さがある。

石のタイル
なので少し
ガタガタする

運転免許証用写真撮影所
・入り口 71cm
・撮影機には高さ認知
機能も備わっているので、
車いすのままでの撮影可。

EV

落とし物をあずかって
くれている。窓口の机
の高さは車いすに
とってちょうどいい。

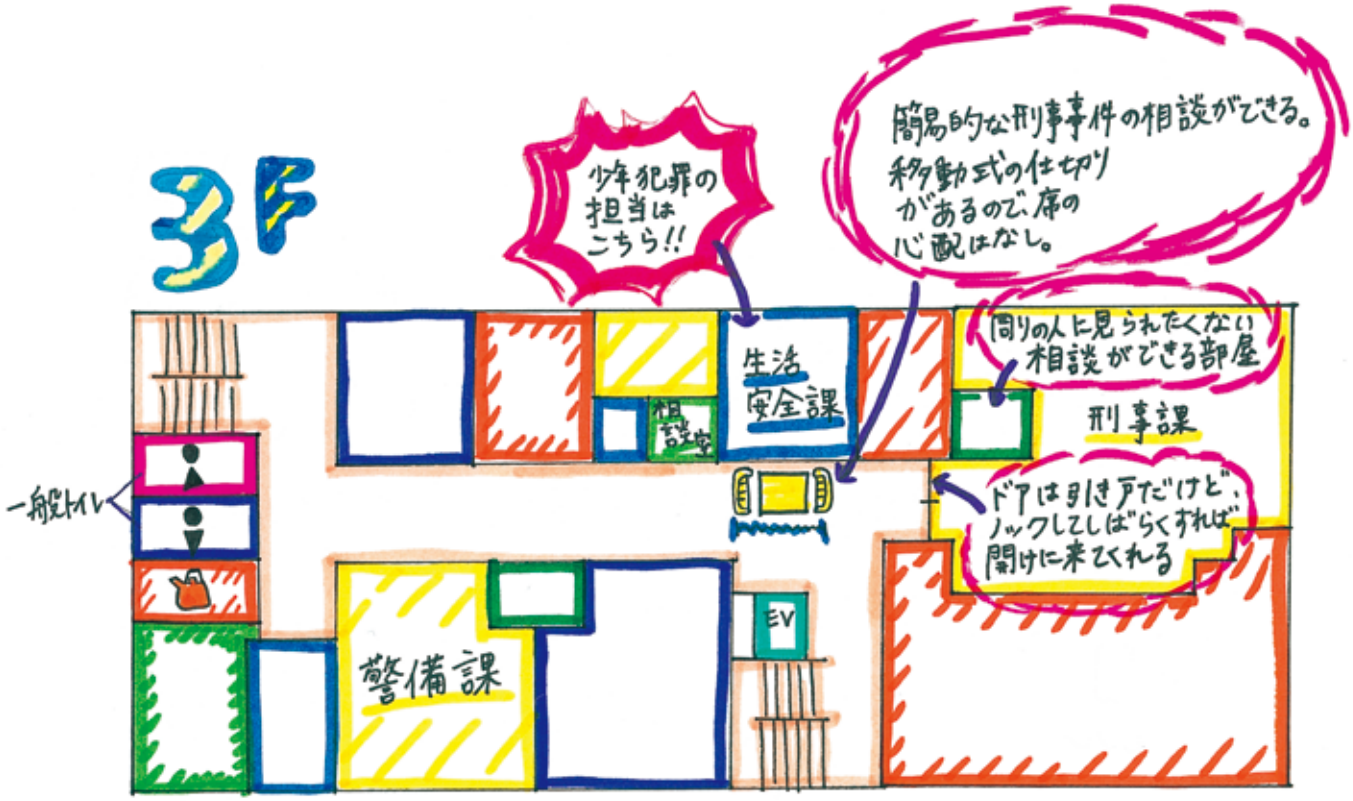
・両側に車いす用ボタン有り
・入り口 87cm
中 160cm×160cm
車いす用ボタンを使ってエレベーターを待てば
階数のボタンを押すまで扉が開いている。

2F

会議室
署長室
警務課
留置
事務所
地域課
EV

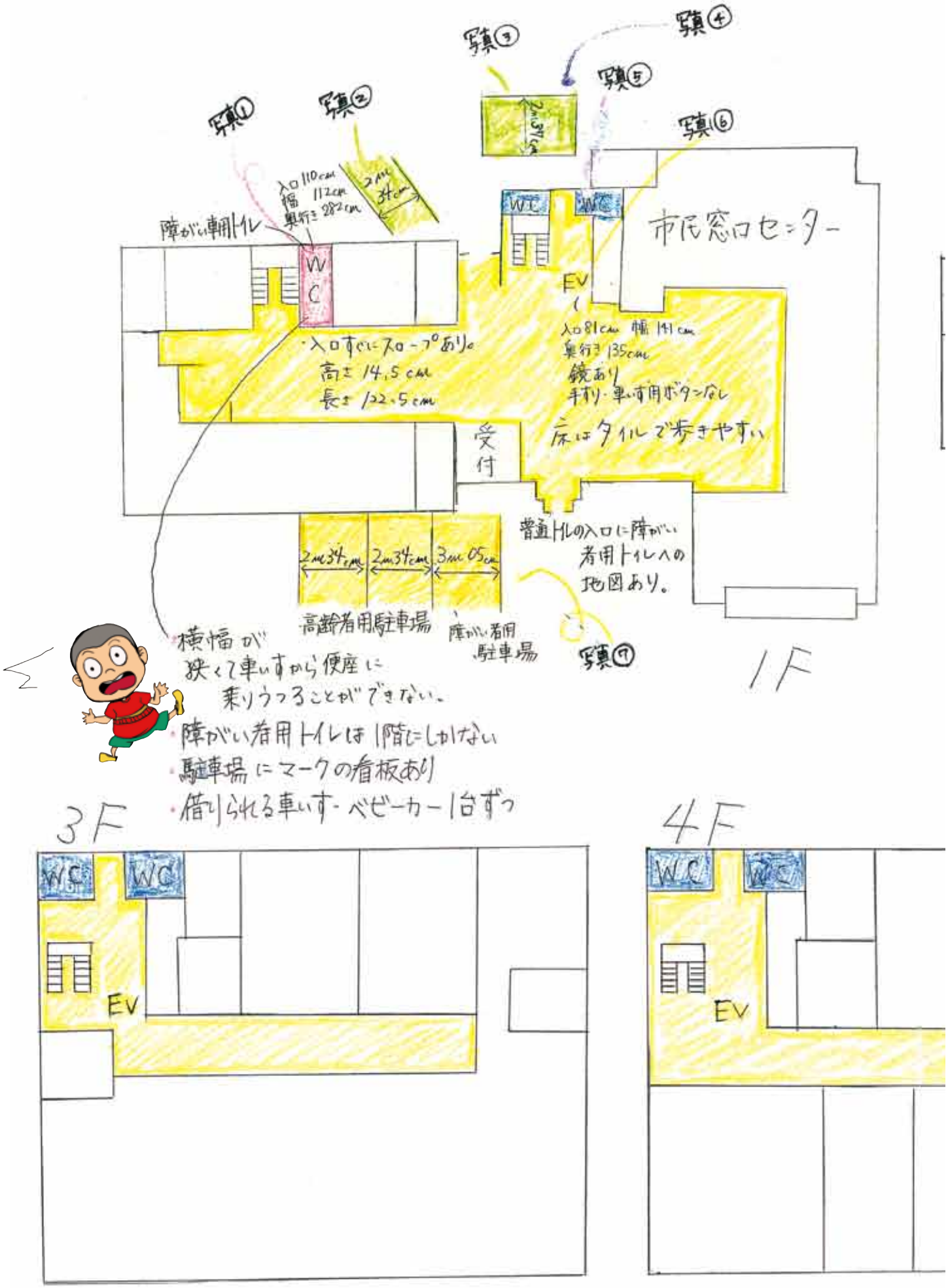
交通事故での取り調べで
使われる。被害者でも加害者
でも入る可能性があります。

床がつるつるして
進みやすい


3F
少年犯罪の担当はこちら!!
簡易的な刑事事件の相談ができる。移動式の仕切りがあるので、席の心配はなし。
生活安全課
相談室
問りの人に見られたくない相談ができる部屋
刑事課
一般トイレ
ドアは引き戸だけど、ノックしてしばらくすれば開けに来てくれる
警備課
EV

4F
会議室
免許更新の際に講習を受けるときに使われる。講習では、一番後ろに誘導してくれるそうです。
EV
柔道
剣道場

KM

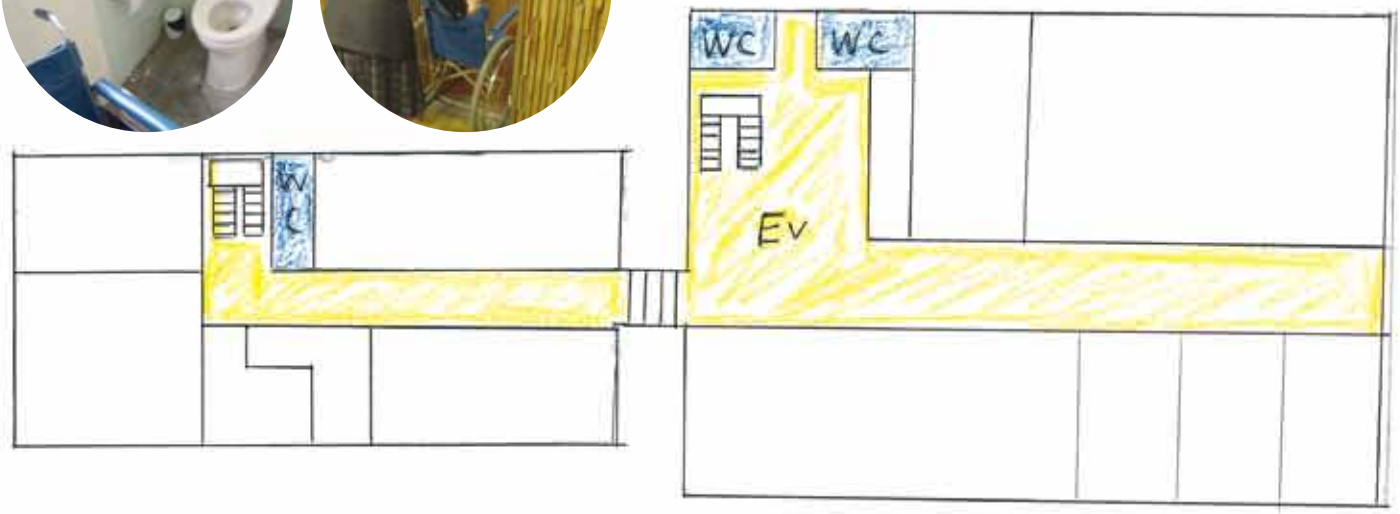

写真①
写真②
写真③
写真④
写真⑤
写真⑥
写真⑦
障がい者用トイレ
入口 110cm
幅 112cm
奥行き 282cm
2m34cm
WC
・入口すぐにスロープあり。
高さ 14.5cm
長さ 122.5cm
市民窓口センター
EV
入口 81cm 幅 141cm
奥行き 135cm
鏡あり
手すり・車いす用ボタンなし
床はタイルで歩きやすい
受付
普通トイレの入口に障がい者用トイレへの地図あり。
2m34cm
2m34cm
3m05cm
高齢者用駐車場
障がい者用駐車場
1F
・横幅が狭くて車いすから便座に乗りうつることができない。
・障がい者用トイレは1階にしかない
・駐車場にマークの看板あり
・借りられる車いす・ベビーカー1台ずつ
3F
4F
EV

写真①

写真②

写真③

写真④



2F

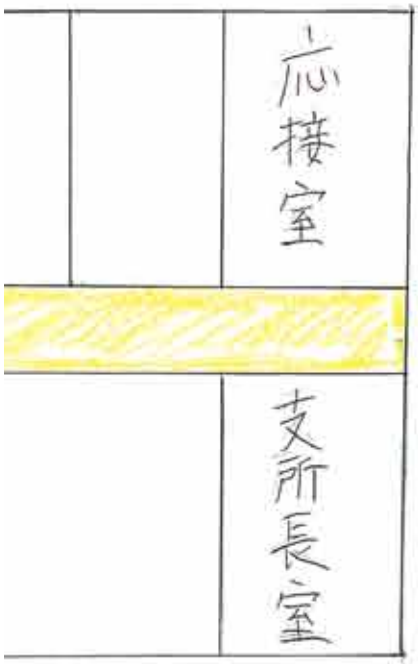
川之江庁舎

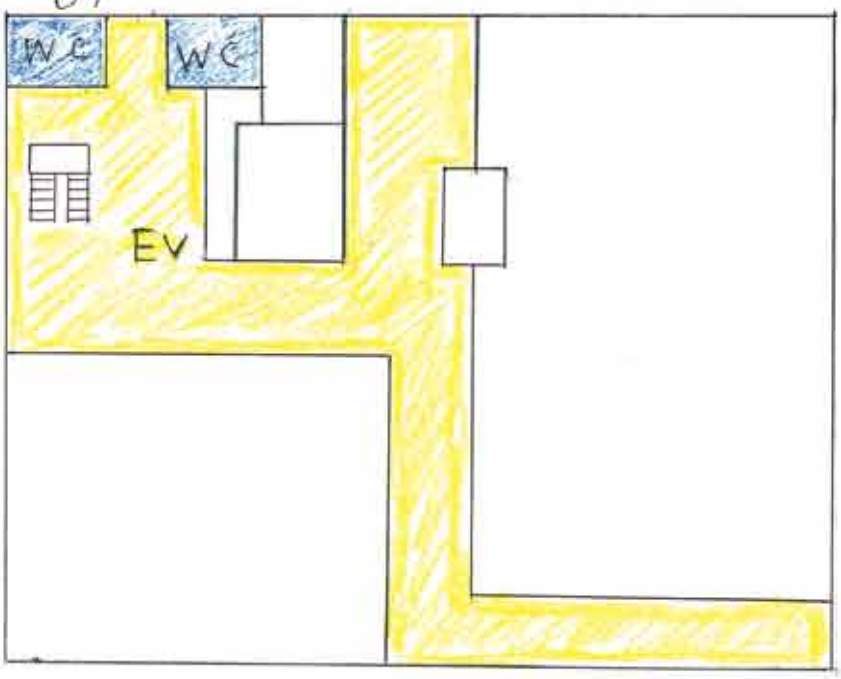
写真⑤

写真⑥

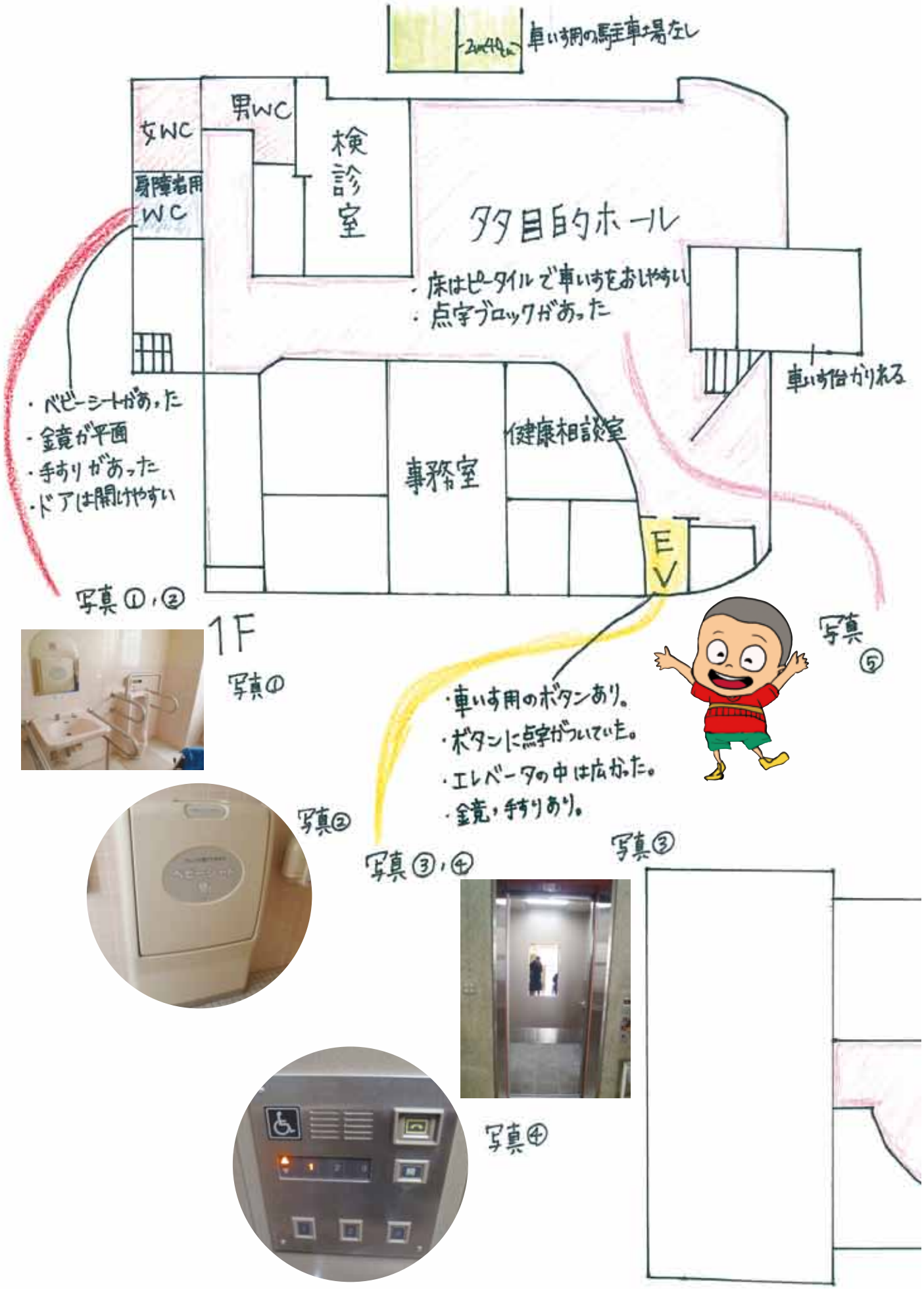
写真⑦

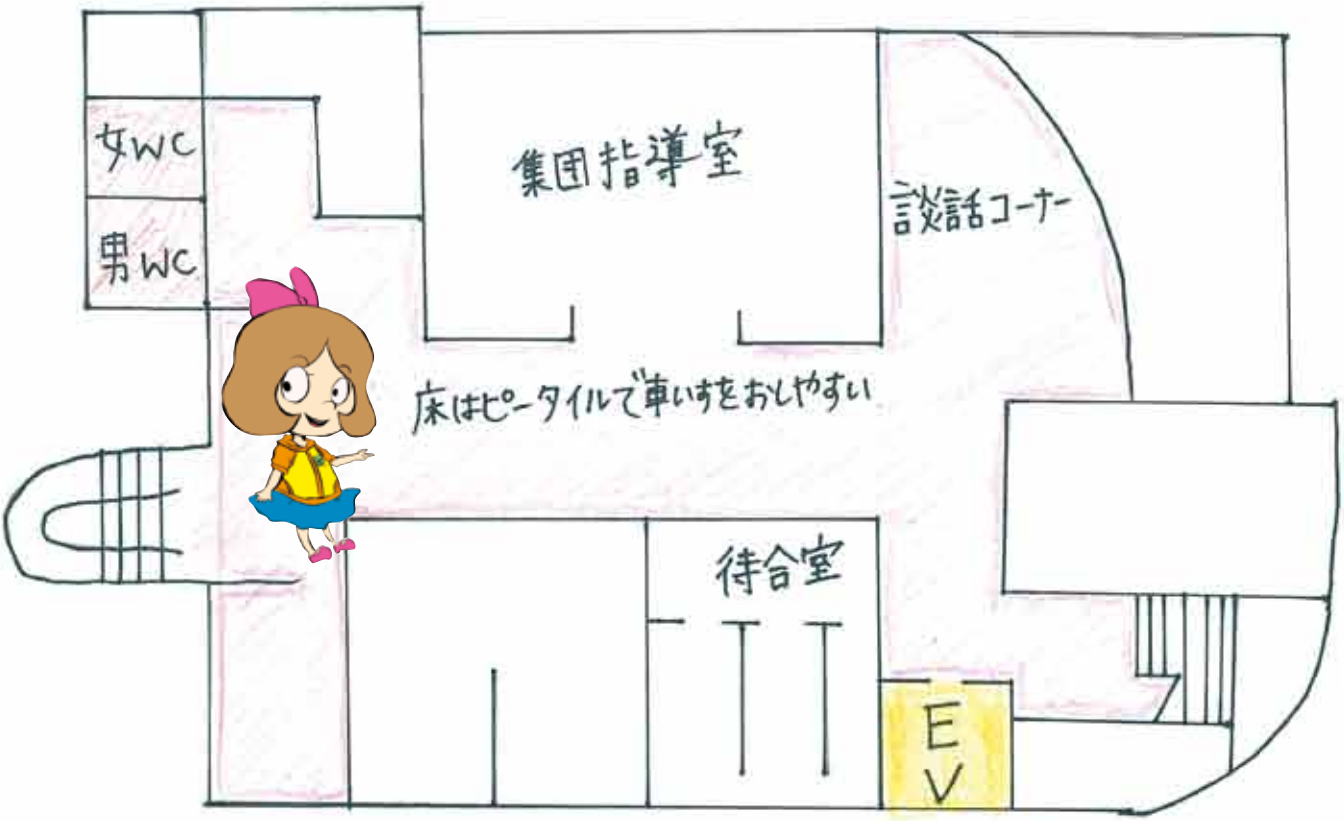
5F





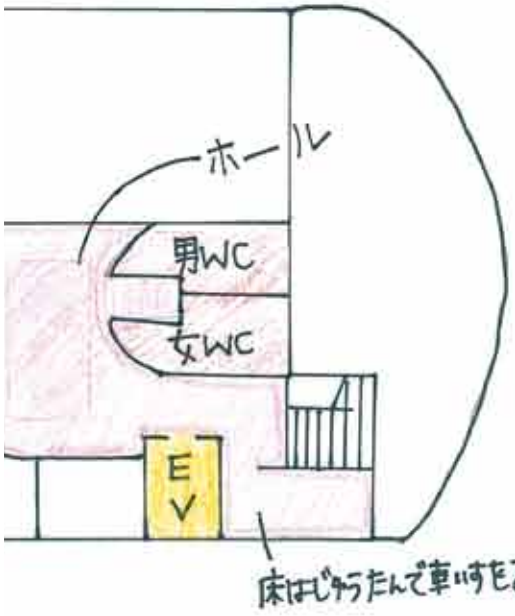
川之江保健センター


車いす用の駐車場なし
女WC
男WC
障害者用WC
検診室
多目的ホール
・床はピータイルで車いすをおしやすい
・点字ブロックがあった
車いす台がりれる
・ベビーシートがあった
・鏡が平面
・手すりがあった
・ドアは開けやすい
事務室
健康相談室
EV
写真①,②
1F
写真①
写真⑤
・車いす用のボタンあり。
・ボタンに点字がついていた。
・エレベータの中は広かった。
・鏡，手すりあり。
写真②
写真③,④
写真③
写真④



2F

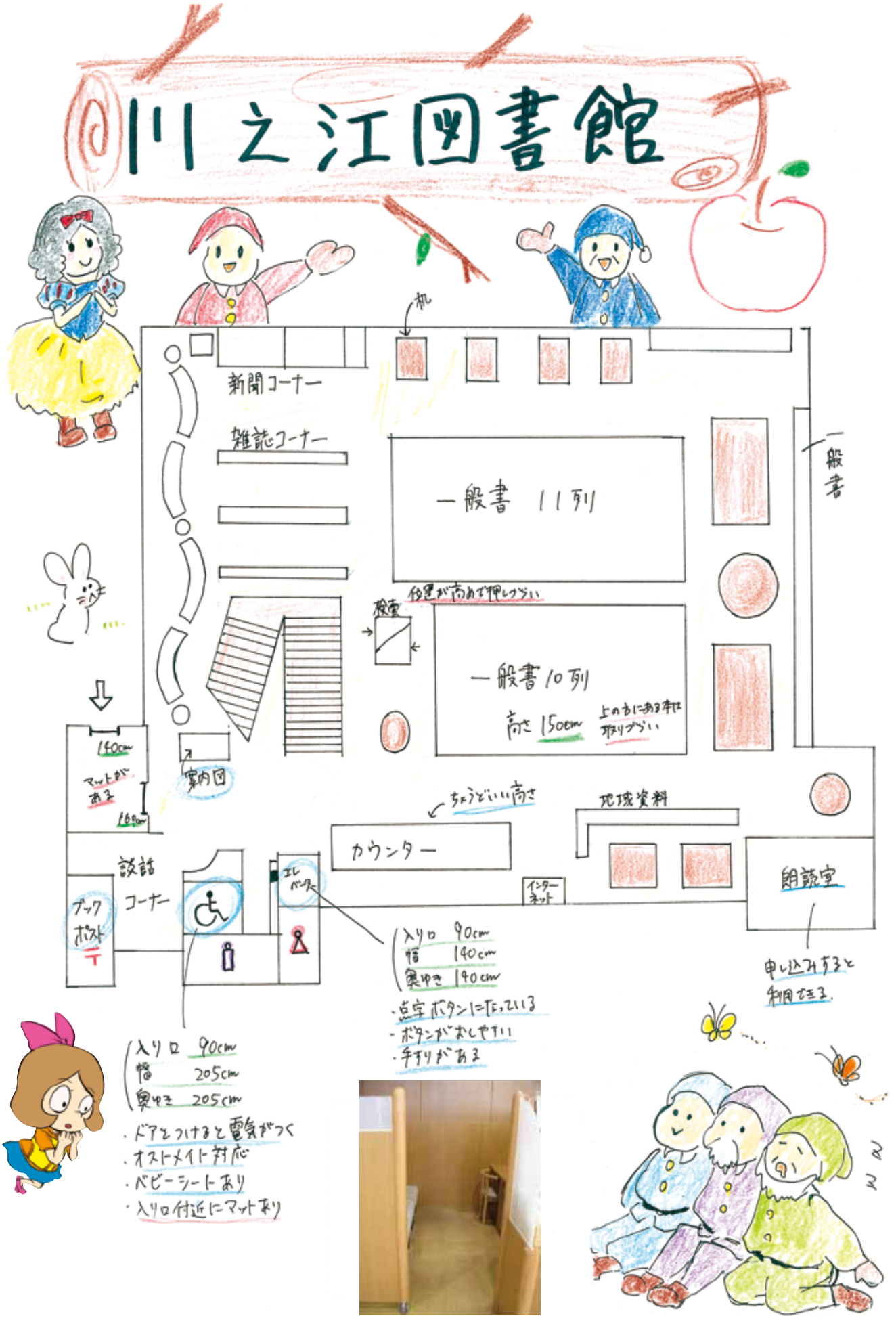
写真⑤



3F

川之江保健センター

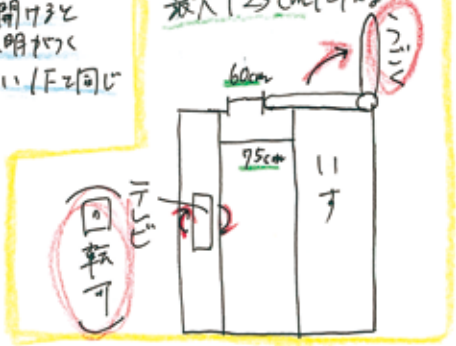
川之江図書館

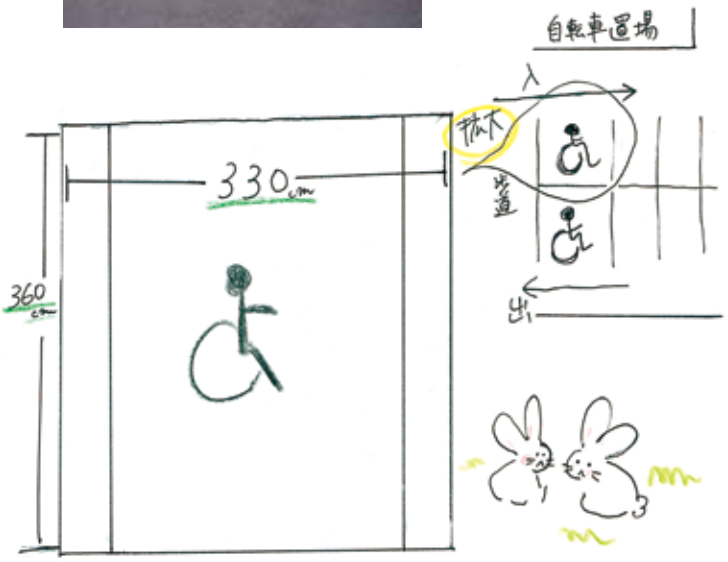

机
新聞コーナー
雑誌コーナー
一般書　11列
一般書
位置が高めで押しづらい
殺菌
一般書10列
高さ150cm
上の方にある本は取りづらい
140cm
マットがある
160cm
案内図
ちょうどいい高さ
地域資料
カウンター
談話コーナー
ブックポスト
エレベーター
インターネット
朗読室
入り口　90cm
幅　140cm
奥ゆき　140cm
・点字ボタンになっている
・ボタンがおしやすい
・手すりがある
申し込みすると利用できる
入り口　90cm
幅　205cm
奥ゆき　205cm
・ドアをつけると電気がつく
・オストメイト対応
・ベビーシートあり
・入り口付近にマットあり

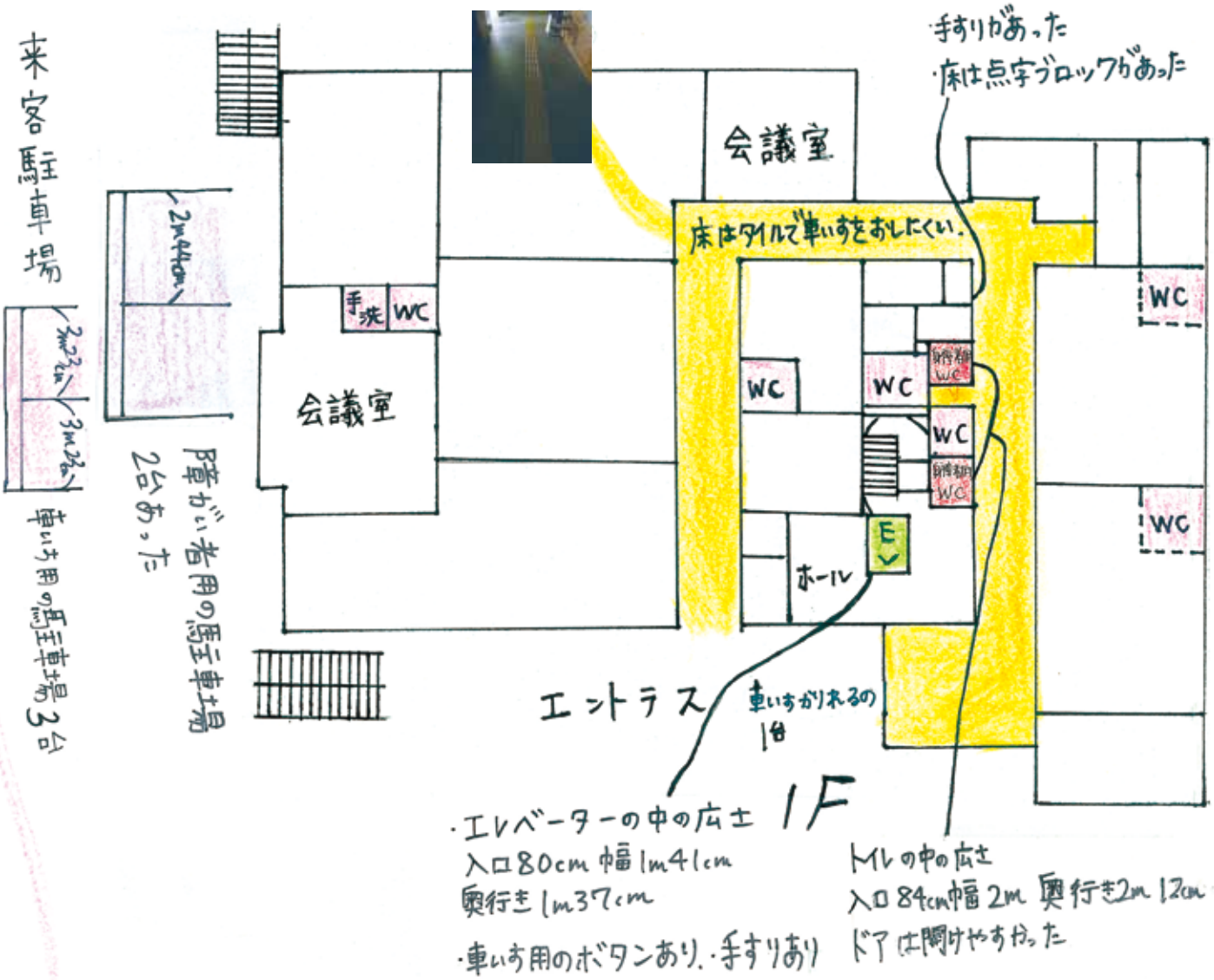
入り口 90cm
幅 205cm
奥 205cm

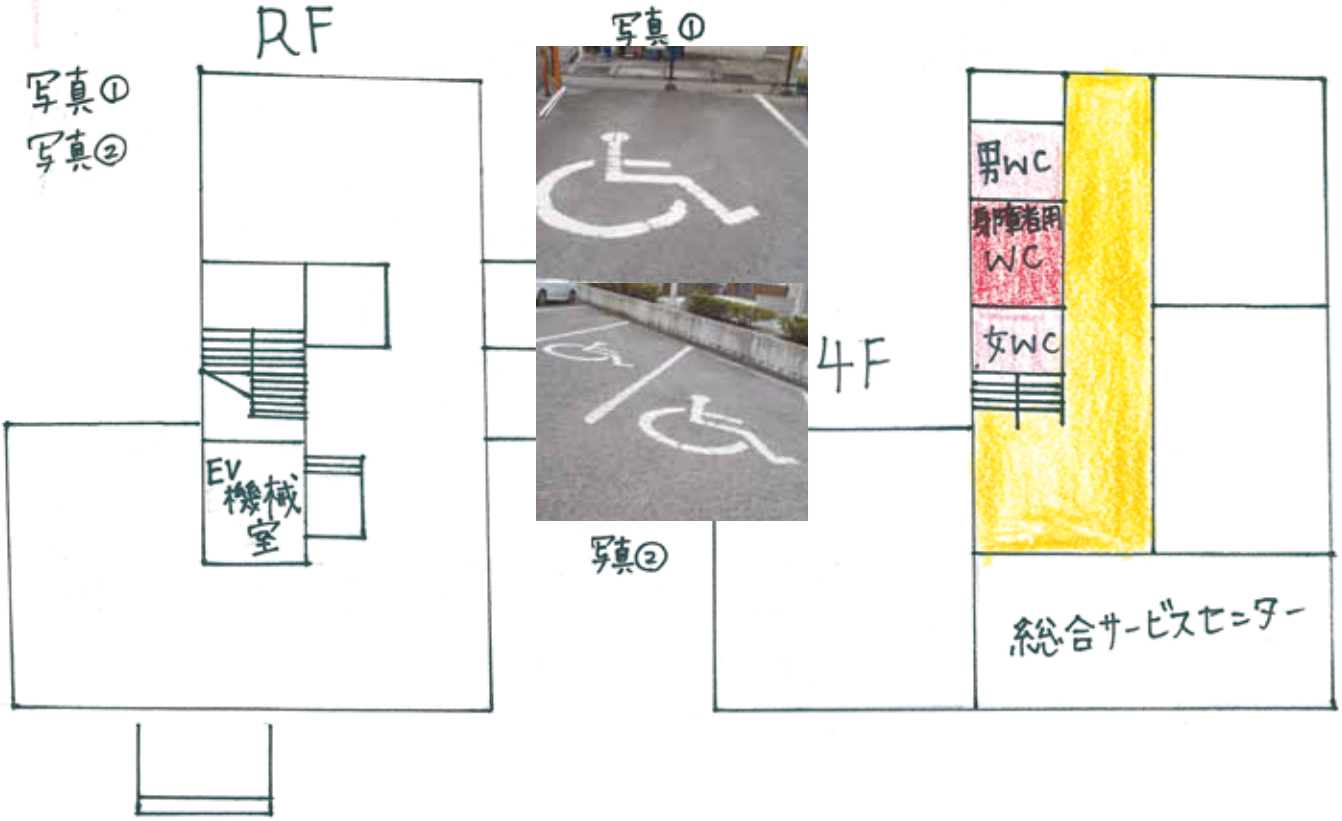
・ベビーシート有り
・オストメイト対応
・ドアを開けると照明がつく
・だいたい1Fと同じ

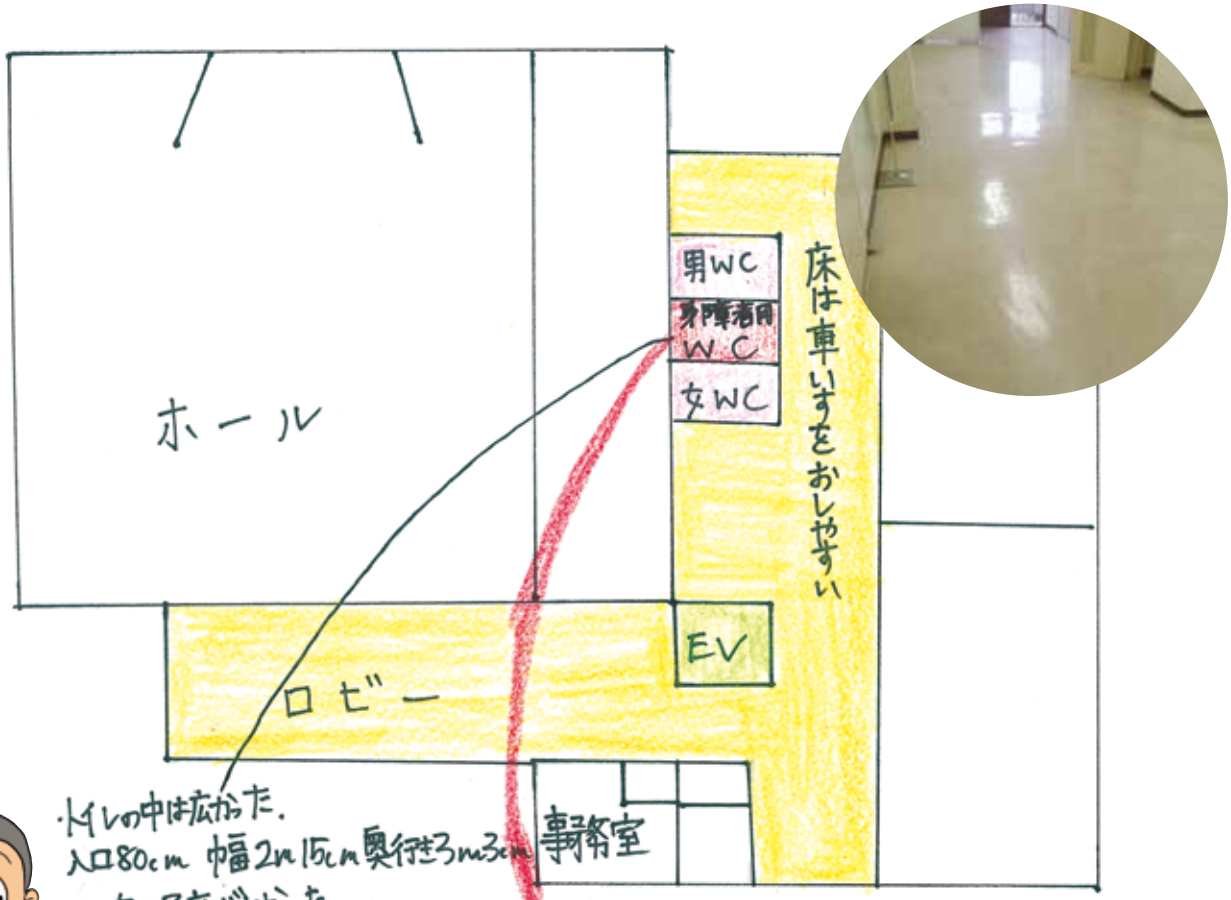
入り口は可動式で最大125cmにできる






来客駐車場
2m44cm
2m22cm
3m22cm
車いす用の駐車場3台
障がい者用の駐車場
2台あった
手洗
WC
会議室
会議室
床はタイルで車いすをおしにくい。
手すりがあった
床は点字ブロックがあった
WC
WC
WC
WC
WC
ホール
EV
エントラス
車いすがれるの
1台
1F
・エレベーターの中の広さ
入口80cm 幅1m41cm
奥行き1m37cm
・車いす用のボタンあり、手すりあり
トイレの中の広さ
入口84cm幅2m 奥行き2m12cm
ドアは開けやすかった


RF
写真①
写真②
EV
機械室
写真①
写真②
4F
男WC
身障者用
WC
女WC
総合サービスセンター



・トイレの中は広かった。
入口80cm 巾2m15cm 奥行き3m3cm
・金具の角度がよかった。
・緊急用のボタンがあった。
・手すり・荷物を置く台があった。
・オストメイト対応のトイレがあった。
人口肛門の方用のトイレ

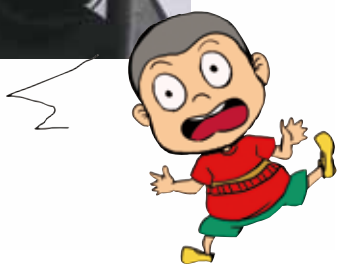
・ドアが少し重く開けにくかった。
・広さも全部2階と同じだった

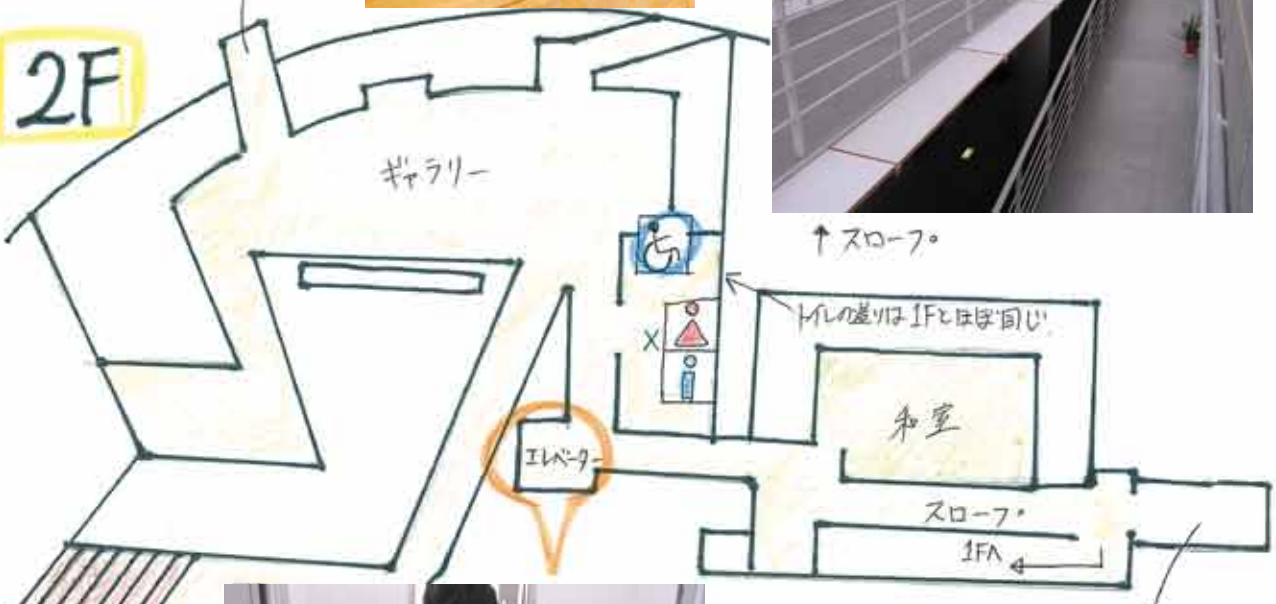
文化センター

かわのえ高原ふるさと館

車いす用トイレ
・通路が狭い（85cm）
・入ったら緑のボタンで施錠
・緑ボタンを押すと職員さんがすぐに来てくれます！

入り口（自動ドア）
・外側　150cm
・内側　180cm
・点字ブロックがある
・車いすが2台ある
※マットはひっかかりやすいため注意!!

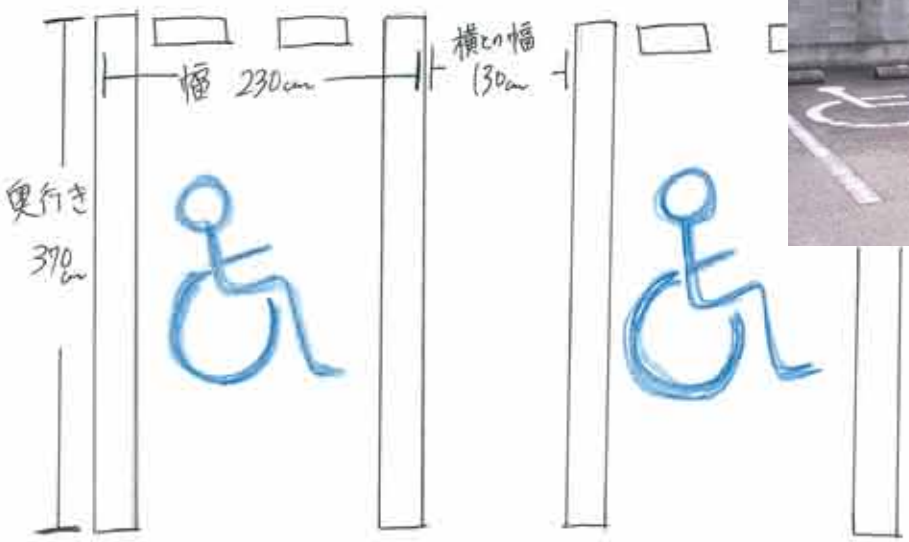




エレベーター

・ボタン 高さ 110cm (車いす用)
・入り口 幅 80cm
・奥行き 134cm ・幅 140cm
※入り口に点字ブロックはなし。

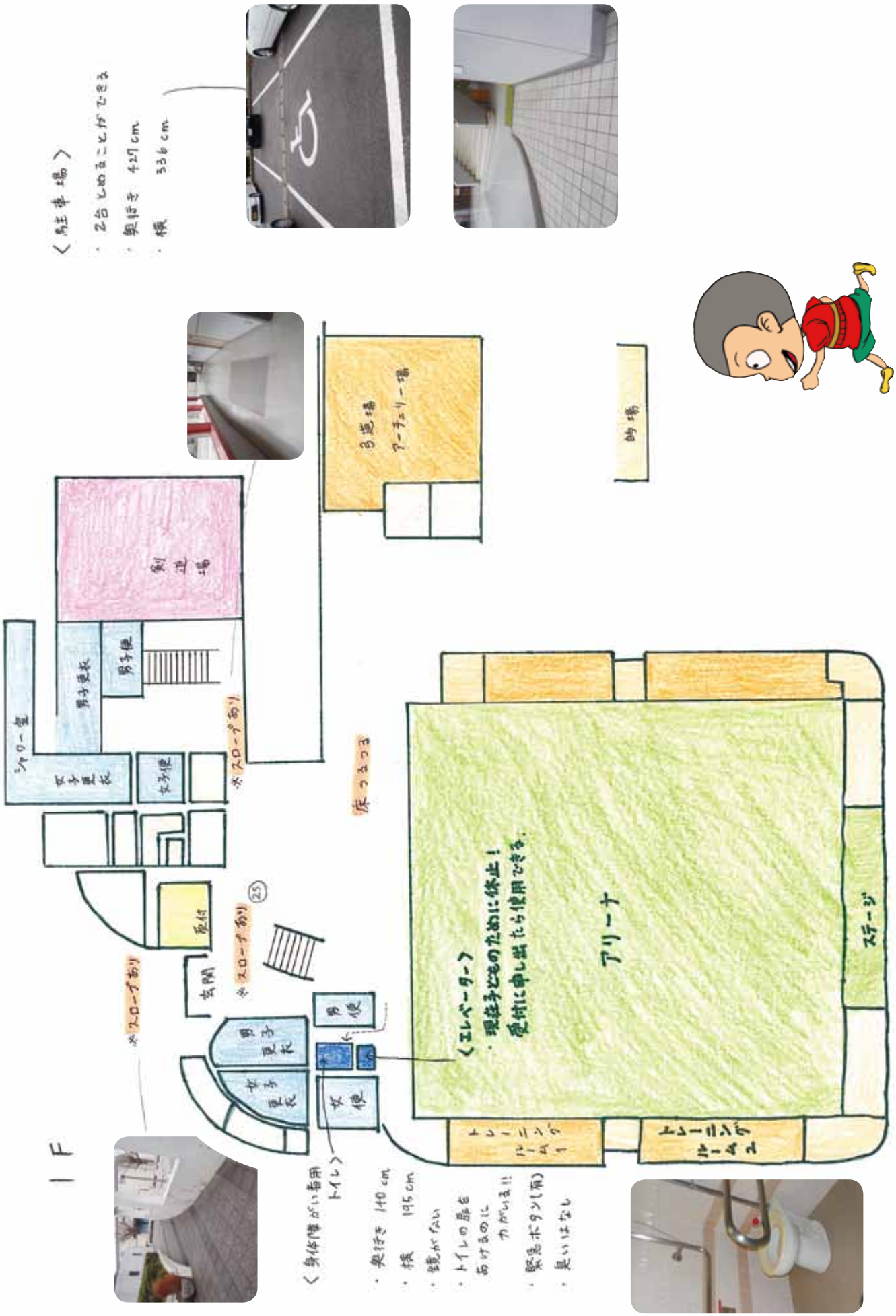
駐車場(車いす用2台)

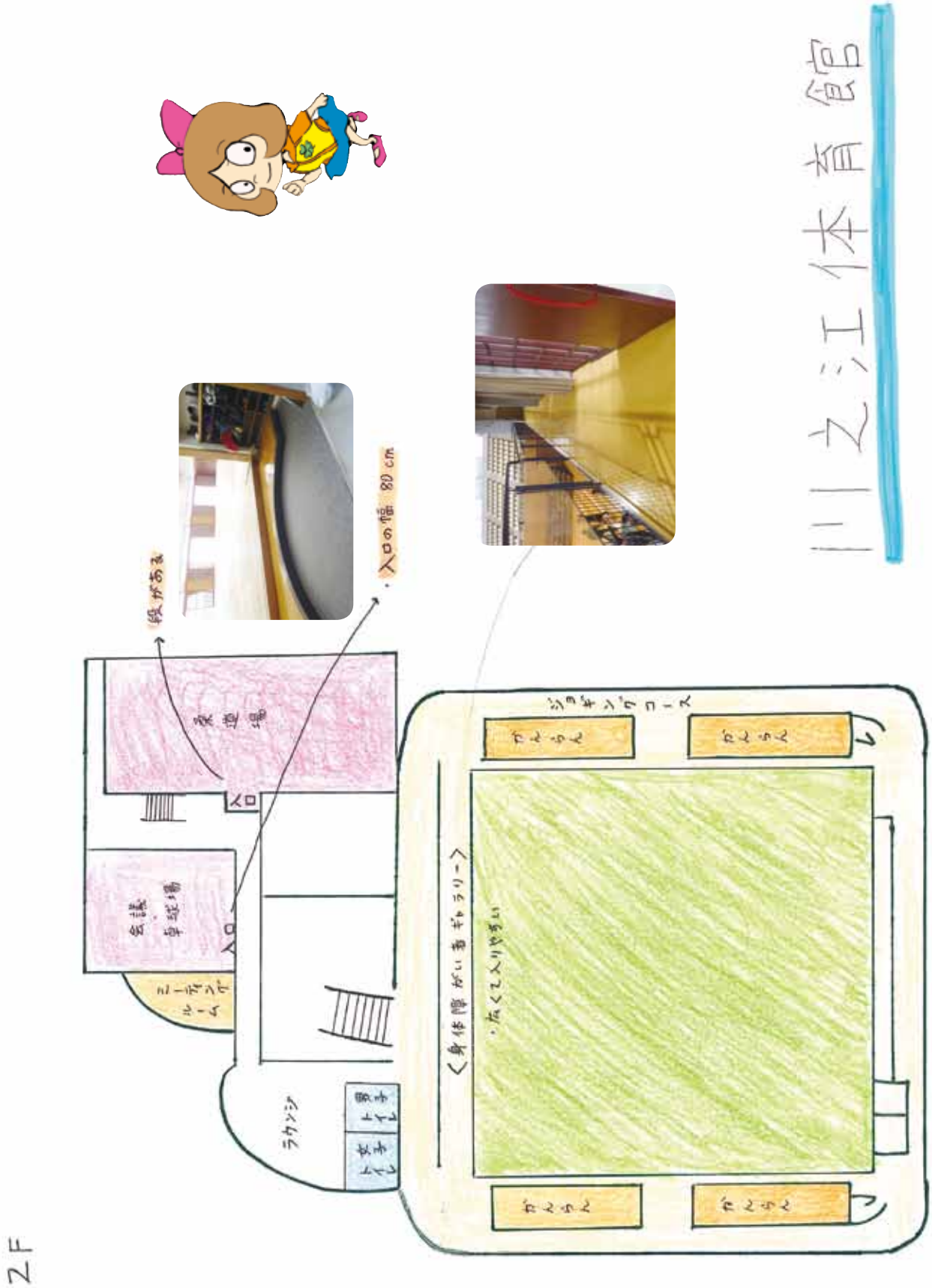


尾藤二洲先生像→

制作 R.I

川之江体育館


〈駐車場〉
・2台とめることができる
・奥行き 427cm
・横 336cm
剣道場
シャワー室
男子更衣
男子便
女子更衣
女便
※スロープあり
多目的場
アーチェリー場
的場
床つるつる
玄関
受付
1F
男子更衣
女子更衣
男便
女便
〈身体障がい者用トイレ〉
・奥行き 140cm
・横 195cm
・鏡がない
・トイレの扉を開けるのにかがみえに
・緊急ボタン(有)
・臭いはなし
〈エレベーター〉
・現在多忙のため休止！
受付に申し出たら使用できる。
アリーナ
ステージ
トレーニングルーム1
トレーニングルーム2
by 目口耳


川之江体育館
2F
段がある
・入口の幅 80 cm
会議・学習場
ミーティングルーム
入口
ラウンジ
男子トイレ
女子トイレ
〈身体障がい者ギャラリー〉
・広くて入りやすい
ベンチ
ベンチ
ベンチ
ベンチ

浜公園

☆1：駐車場

☆2：駐車場

☆トイレ5

☆3：トイレ

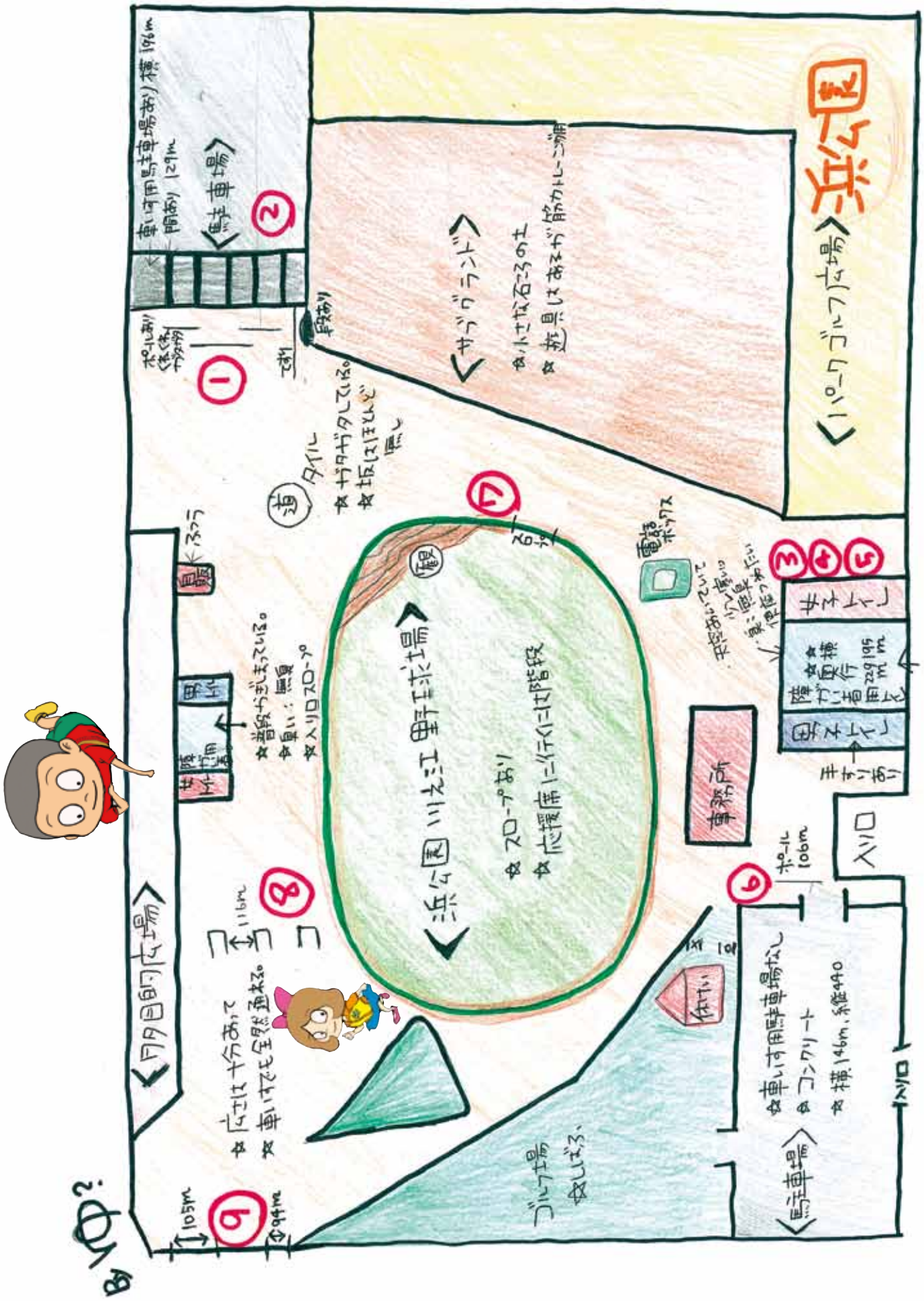
☆4：トイレ

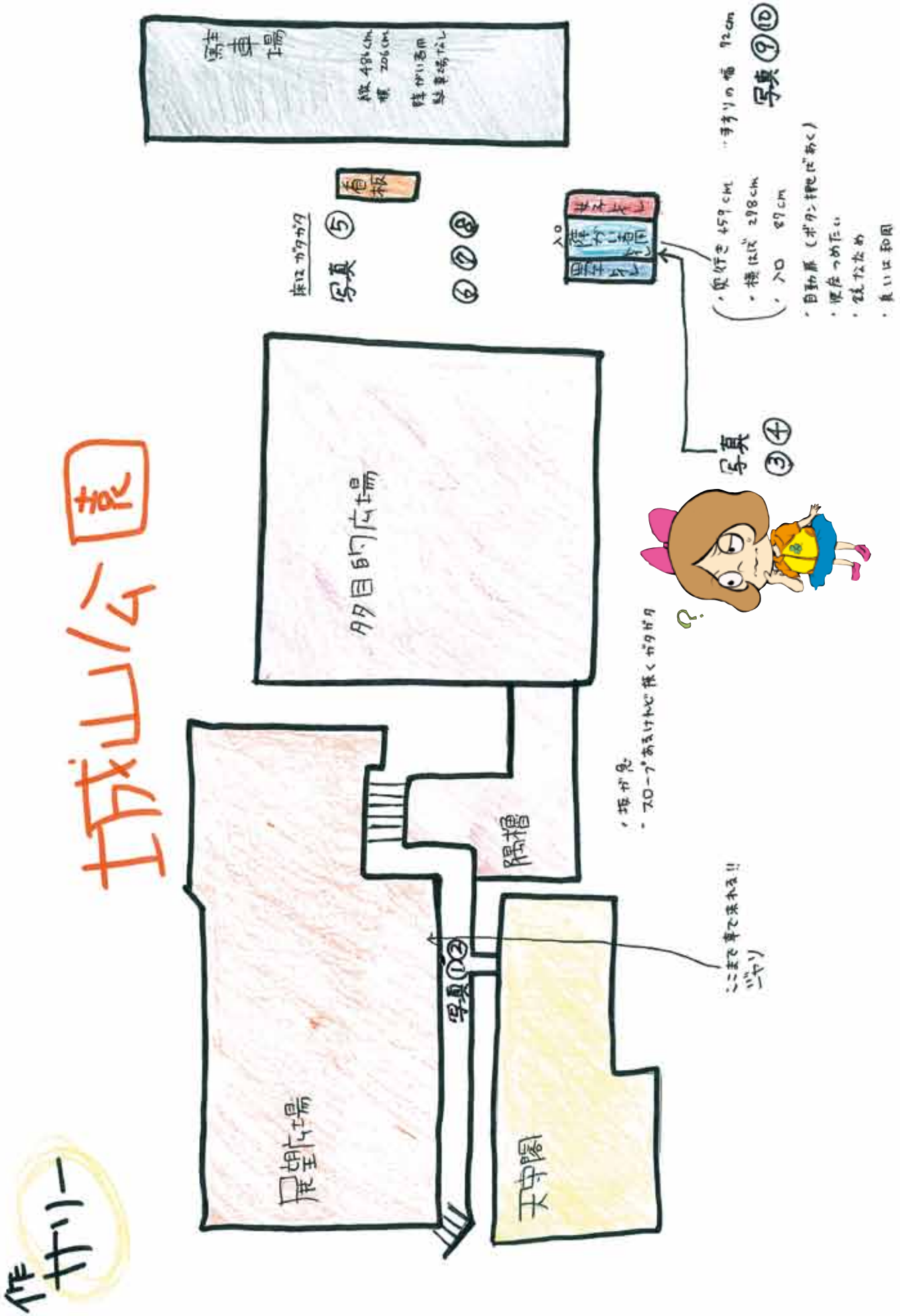
☆6：入口

☆8：プール

☆9：入口

☆7：スロープ


浜公園
パークゴルフ広場
ガラガラランド
小さな石ころの上
足元はあぶなっかしい
段あり
駐車場
車いす用駐車場あり 横196m
間あり 129m
ポールあり くぼみ多数
でぼり
タイル
ガタガタしている。
坂はほとんど無し
ふつう
冒険
遊具
普段から乾いている。
暗い：無し
入り口スロープ
浜公園 川之江 野球広場
スロープあり
応援席にはイスは階段
石ベンチ
電話ボックス
トイレ
障がい者用 横229 縦195m
事務所
ポール 106m
入り口
休けい
車いす用駐車場なし
コンクリート
横146m、縦440
ゴルフ広場
ないばる
月月日町広場
広さは十分あって
車いすでも全然通れる。
11bm
105m
94m


城山公園
作ナビー
展望広場
天守閣
隅櫓
多目的広場
写真⑬
ここまで車で来れる!!
ゴーリ
・坂が急
・スロープあるけれど狭くガタガタ
写真③④
・自動扉（ボタン押せばあく）
・便座つめたい
・狭くなため
・良いは和風
・奥行き 459cm
・横はば 298cm
・入口 87cm
・手すりの幅 92cm
写真⑨⑩
入口
写真⑤
床はガタガタ
⑥⑦⑧
看板
駐車場
横 206cm
陸がい者用
駐車場なし

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪

森と湖畔
ショウブ園
ハーブ園
キャンプ場
展望台
四季の森
自然観察の森
原っぱ広場
梅林
ふれあい橋
中央広場

公園のトイレには
いっぱいの工夫が
あるわ〜

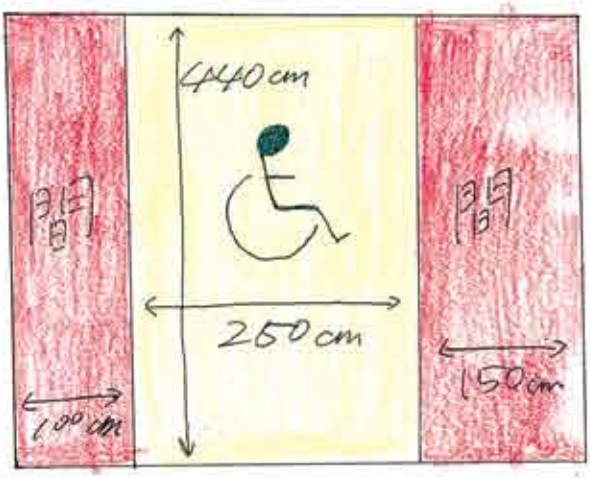
の公園

ドア重い
入り口：94cm
奥：173cm
幅：230cm
鏡ななめ

ドアが重い
入り口：84cm
奥：171cm
幅：237cm

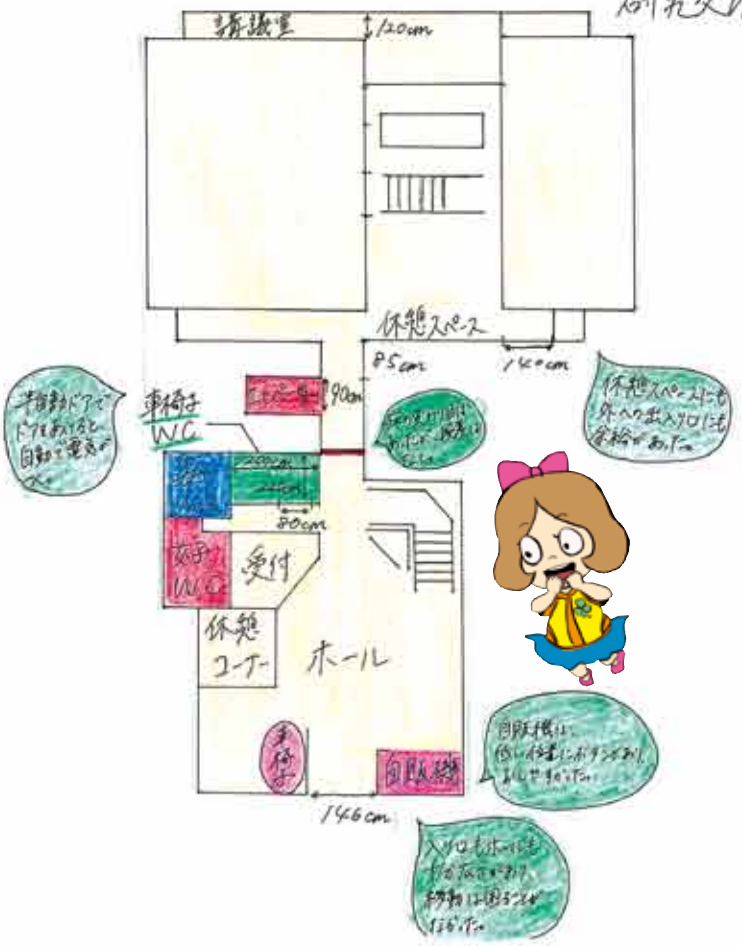
砂の道が車いすでは
進めない
スロープの前に金あみ
スロープがない所がある

愛媛県産業技術研究所 紙産業技術センター

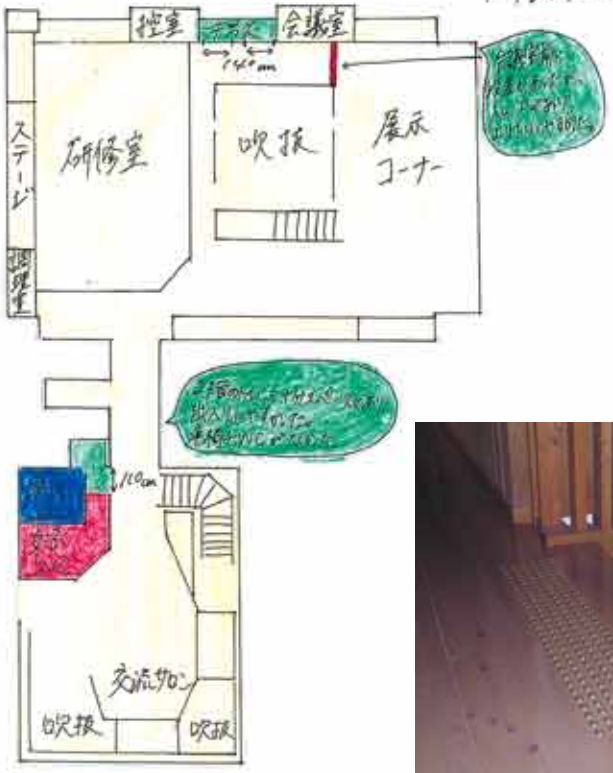


駐車場

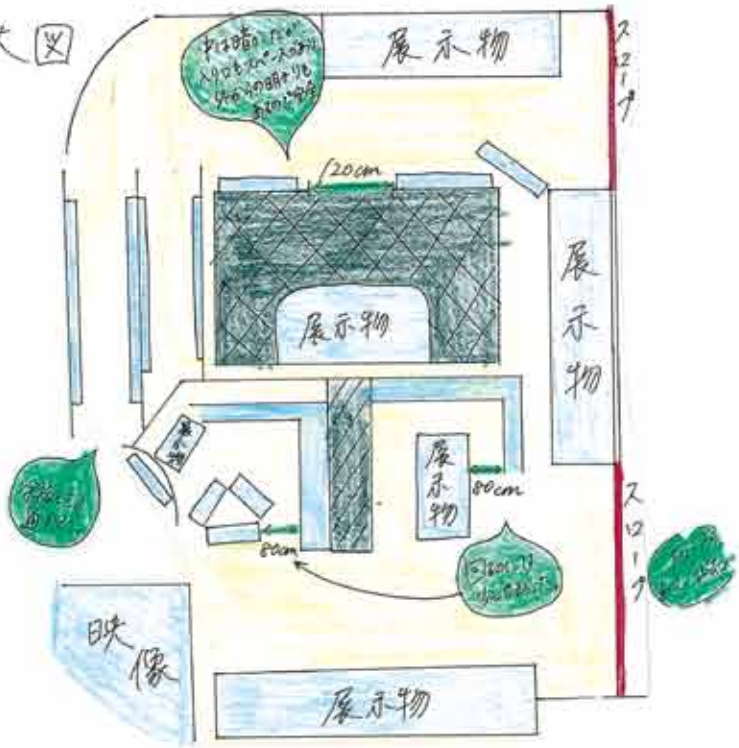
研究交流棟 1階



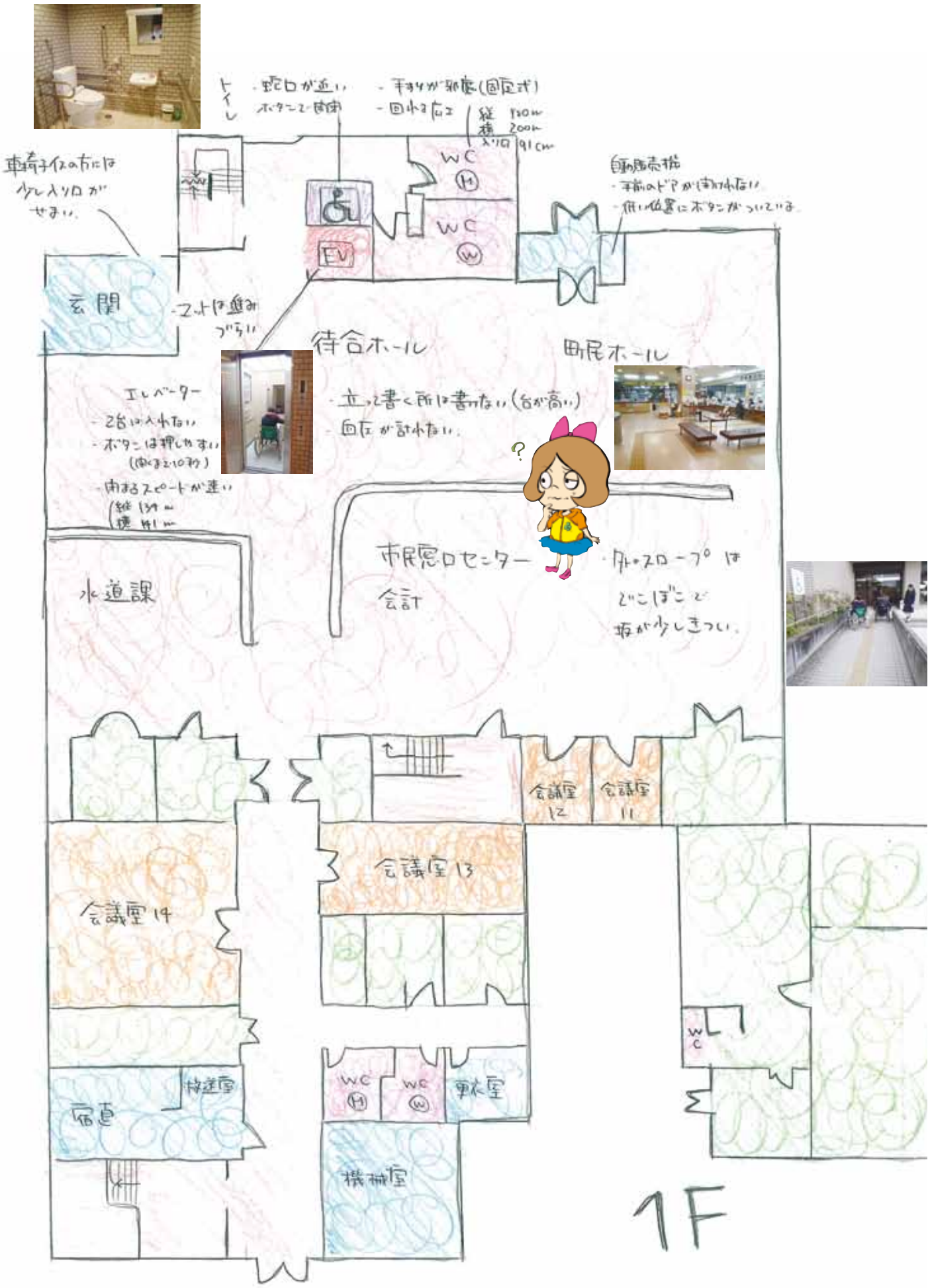
研究交流棟2階

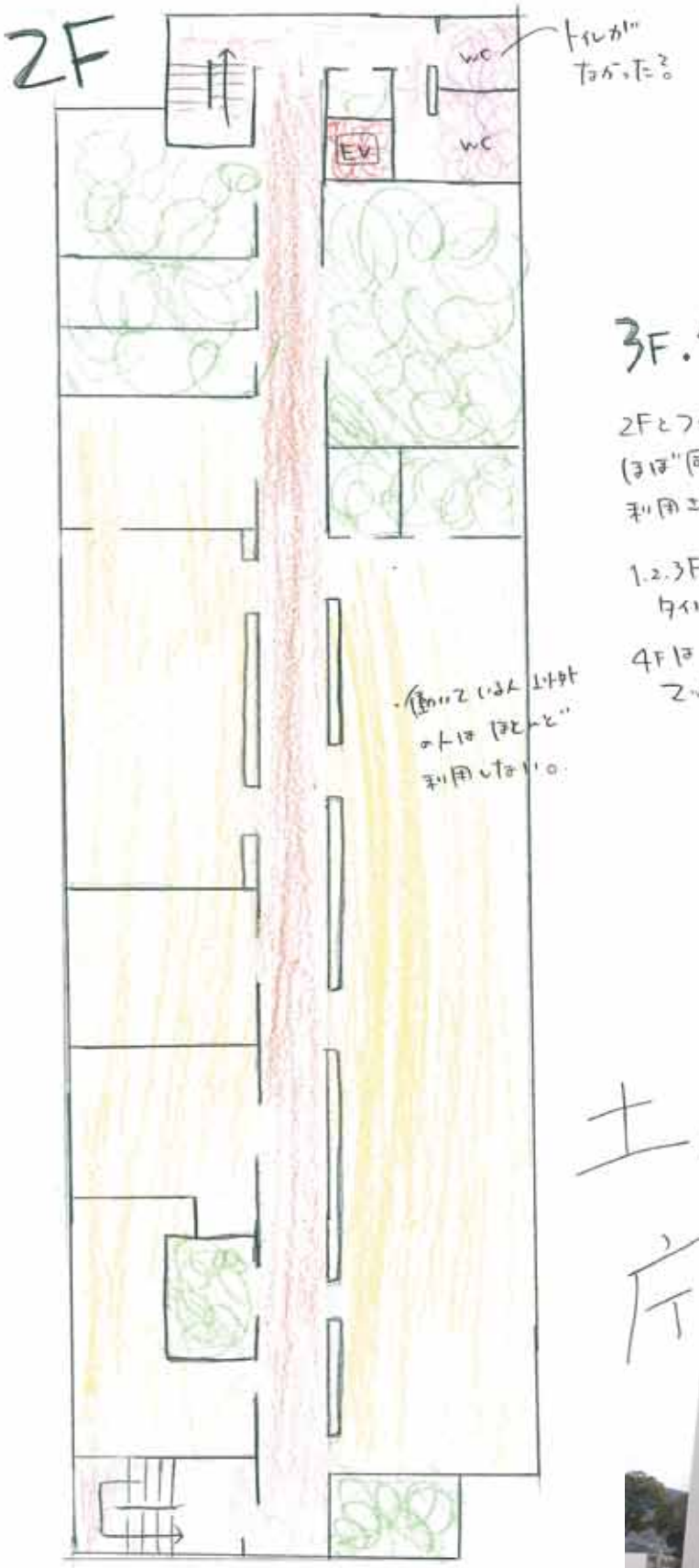


展示コーナー拡大図



土居庁舎


トイレ
・蛇口が近い
ボタンを使用
・手すりが邪魔(固定式)
・回転する広さ
縦 120cm
横 200cm
入り口 91cm
WC
WC
車椅子の方には少し入りにくい
自動販売機
・手前のドアが開かない
・低い位置にボタンがついている
EV
玄関
・スロープ傾斜がつらい
待合ホール
町民ホール
エレベーター
・2台は入れない
・ボタンは押しやすい
(開くまで10秒)
・開くスピードが速い
(縦 134cm
横 91cm
・立って書く所は書けない(台が高い)
・回転が計れない
市民窓口センター
会計
・外のスロープはどこもかなり坂が少しきつい
水道課
会議室12
会議室11
会議室13
会議室14
WC
放送室
宿直
WC
WC
更衣室
機械室
1F

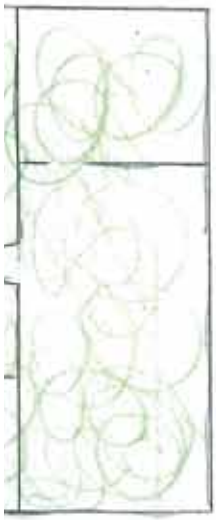


3F.4Fは

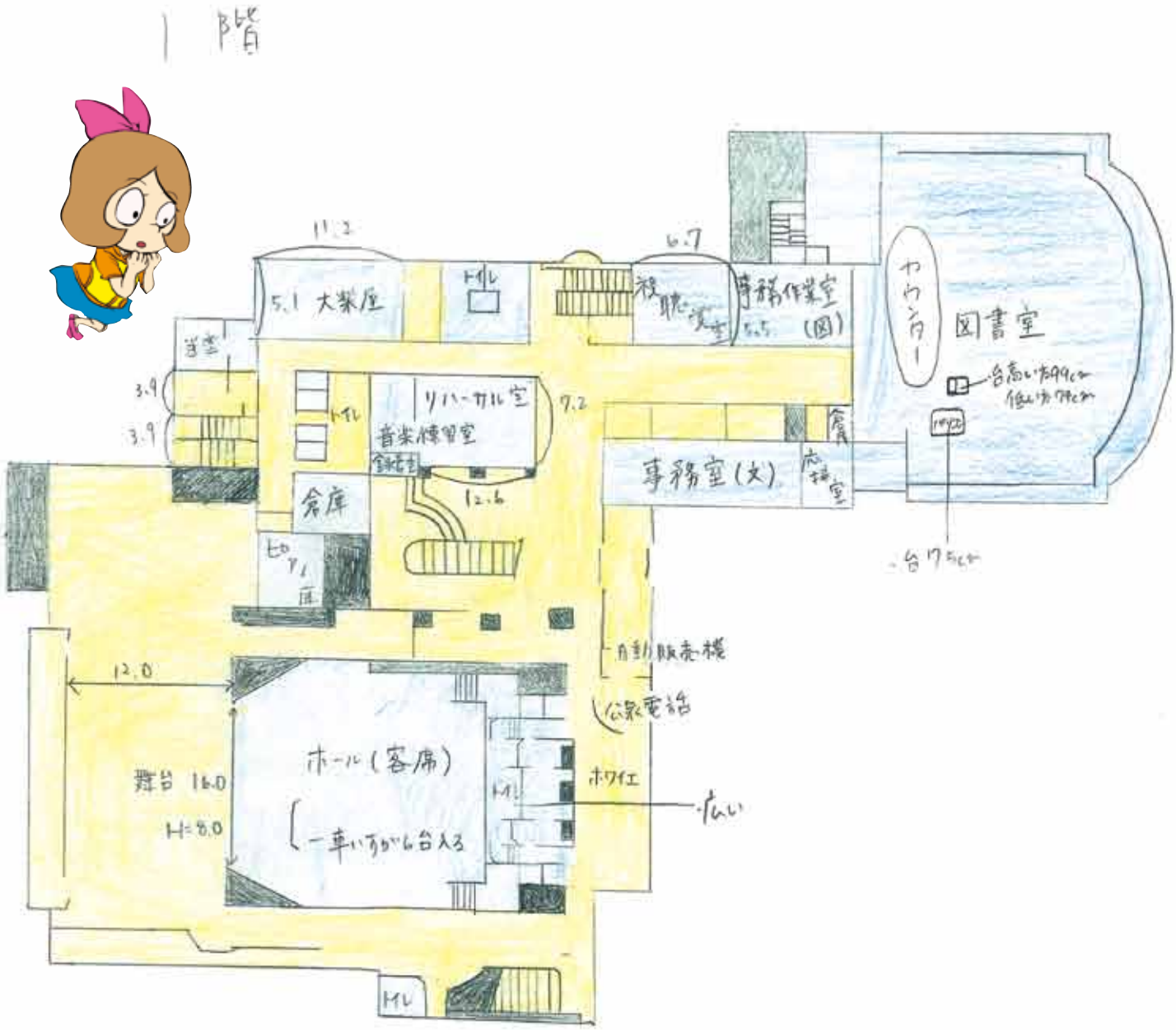
2Fとつくりは
ほぼ同じで
利用されていない

1.2.3Fは
タイルで歩みやすいが

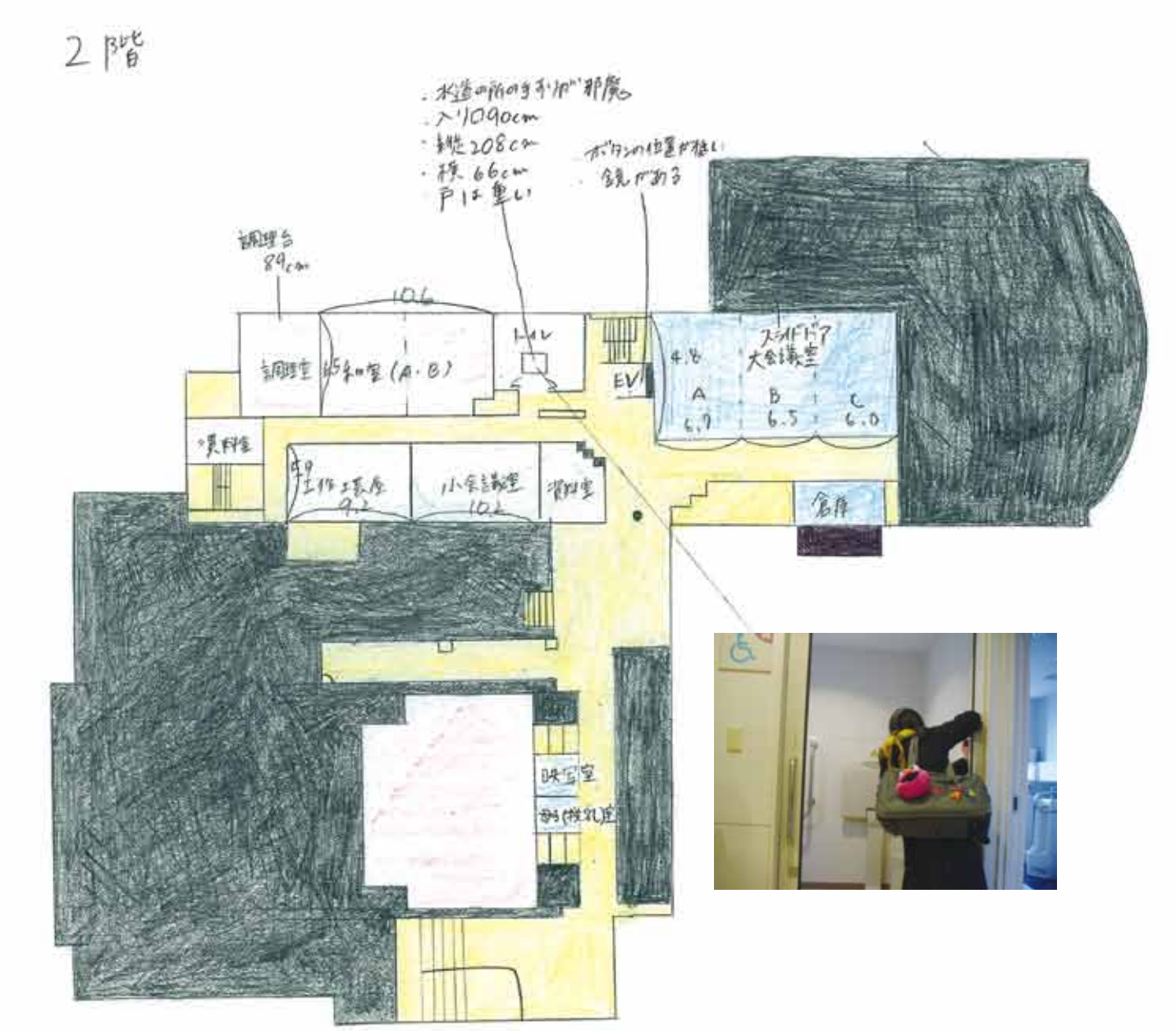
4Fは
マットで歩みたくい

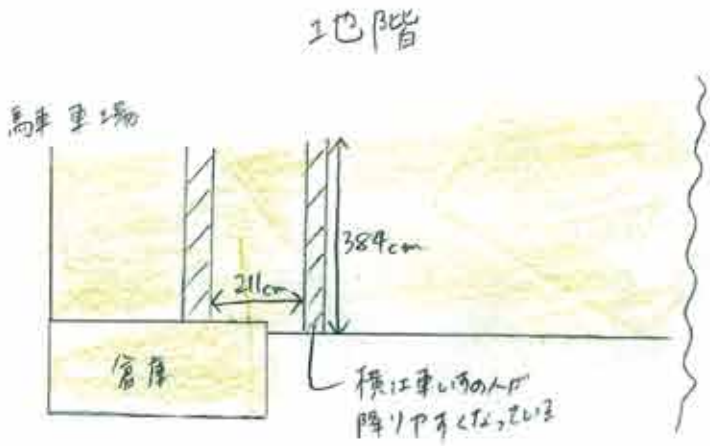


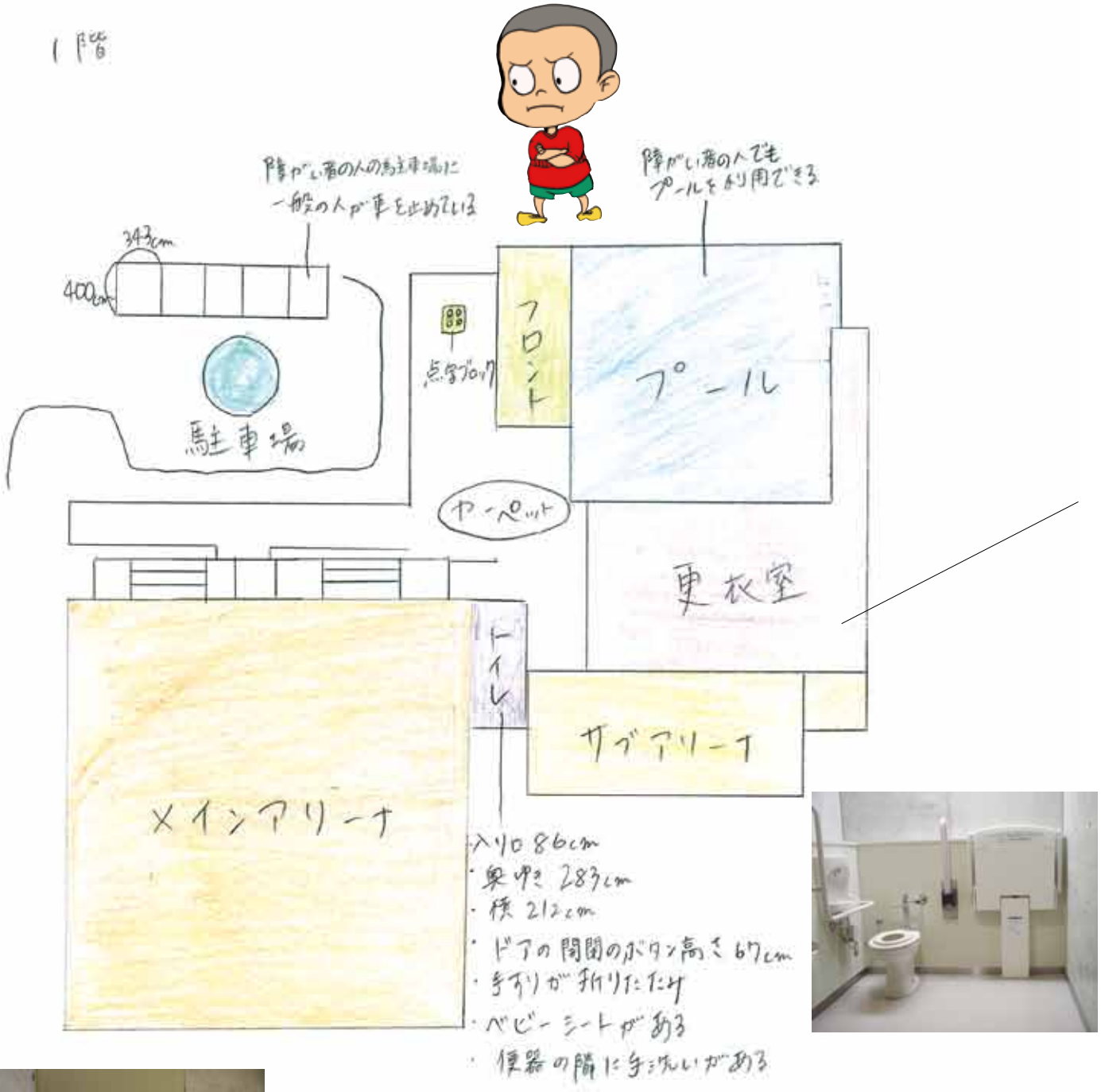
土居
庁舎


1階
11.2
6.7
5.1 大楽屋
トイレ
視聴覚室
事務作業室
5.5 (図)
カウンター
図書室
台高い方99cm
低い方74cm
3.9
3.9
リハーサル室
音楽練習室
7.2
トイレ
倉庫
12.6
事務室(文)
応接室
台17cm
自動販売機
公衆電話
12.0
ホール(客席)
舞台 16.0
H=8.0
車いすが6台入る
トイレ
ホワイエ
広い
トイレ

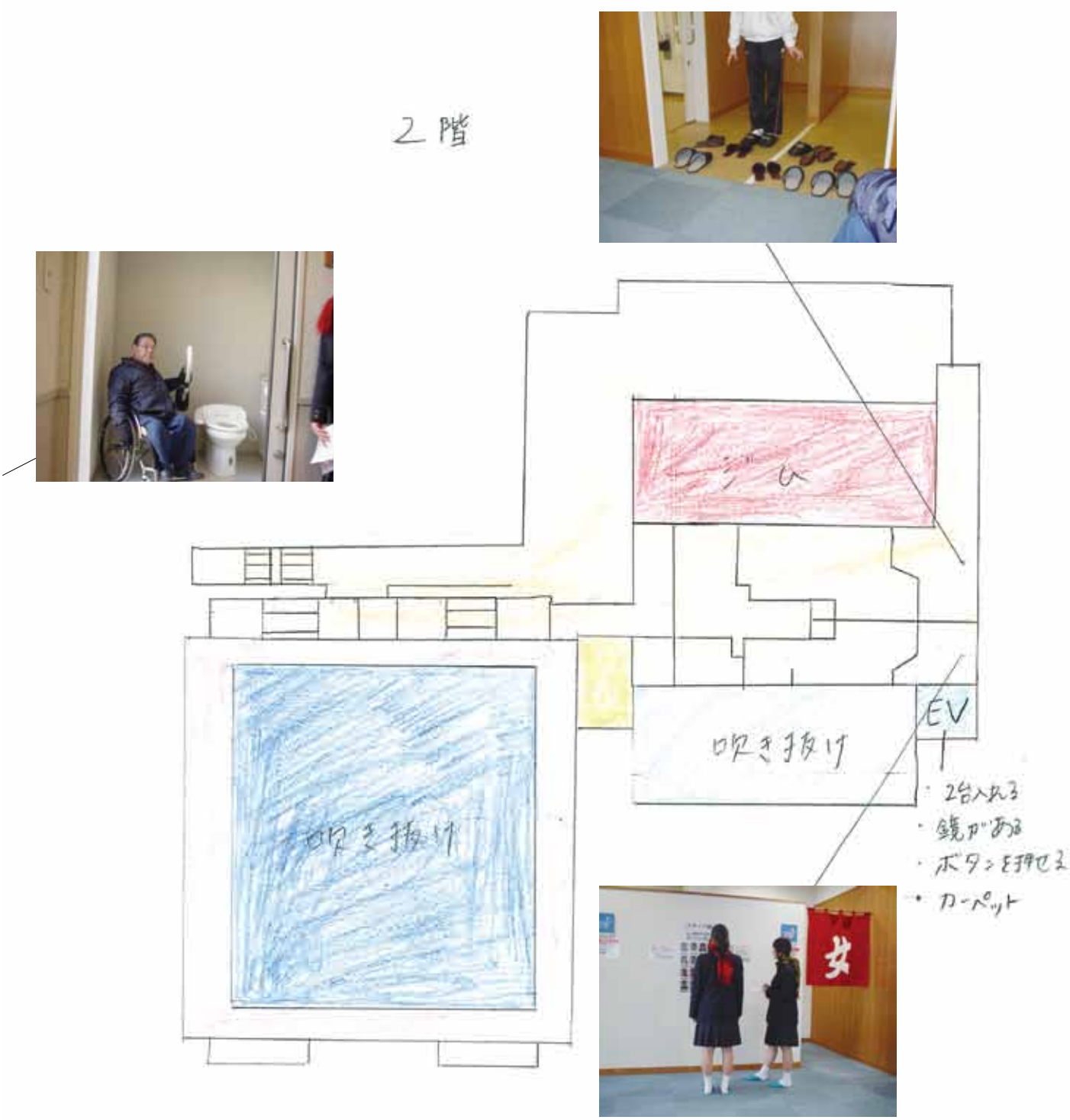
ユーホール・図書館

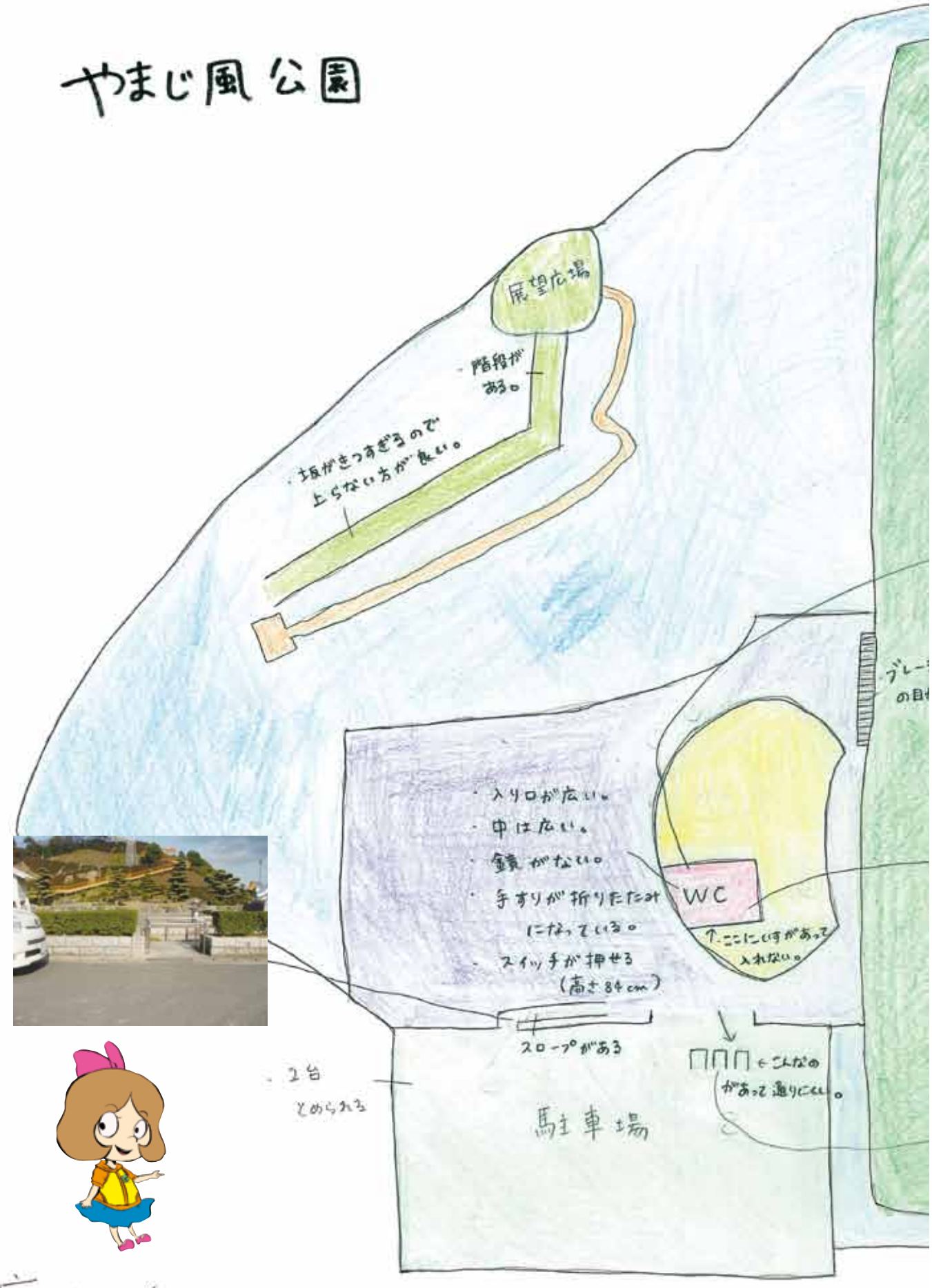

2階
・水道の所のますが邪魔
・入り090cm
・縦208cm
・横66cm
戸は重い
ボタンの位置が悪い
鏡がある
調理台
89cm
10.6
調理室
和室(A・B)
トイレ
EV
4.8
スライドドア
大会議室
A
6.7
B
6.5
C
6.0
男子室
工作工芸室
9.2
小会議室
10.2
準備室
倉庫
映写室


1階
駐車場
384cm
211cm
倉庫
横に車いすの人が
降りやすくなっている

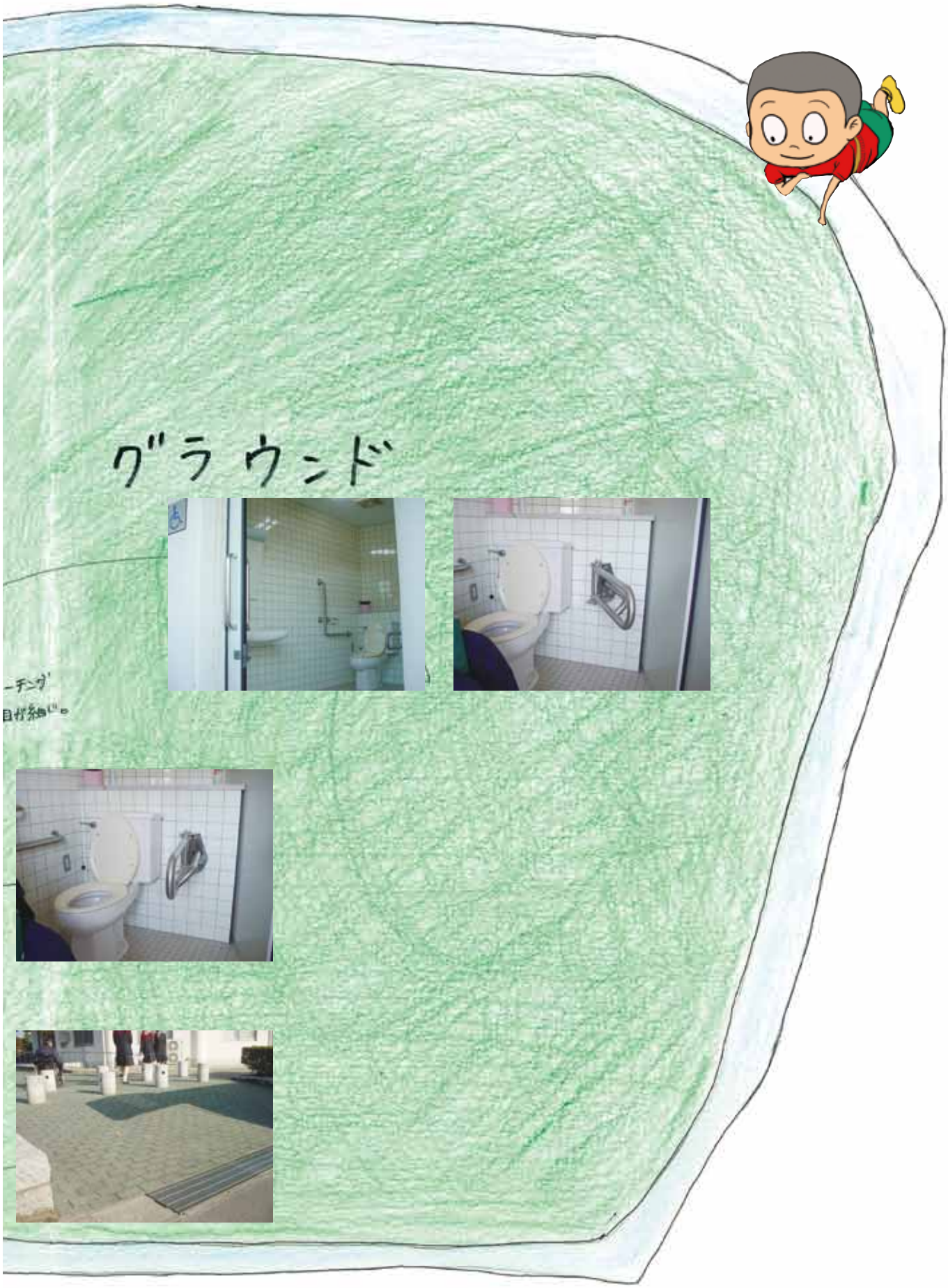

1階
障がい者の人の駐車場に
一般の人が車を止めている
343cm
400cm
駐車場
点字ブロック
フロント
障がい者の人でも
プールを利用できる
プール
ヤーペット
更衣室
トイレ
サブアリーナ
メインアリーナ
入り口 86cm
・奥ゆき 283cm
・横 212cm
・ドアの開閉のボタン高さ 67cm
・手すりが折りたたみ
・ベビーシートがある
・便器の隣に手洗いがある

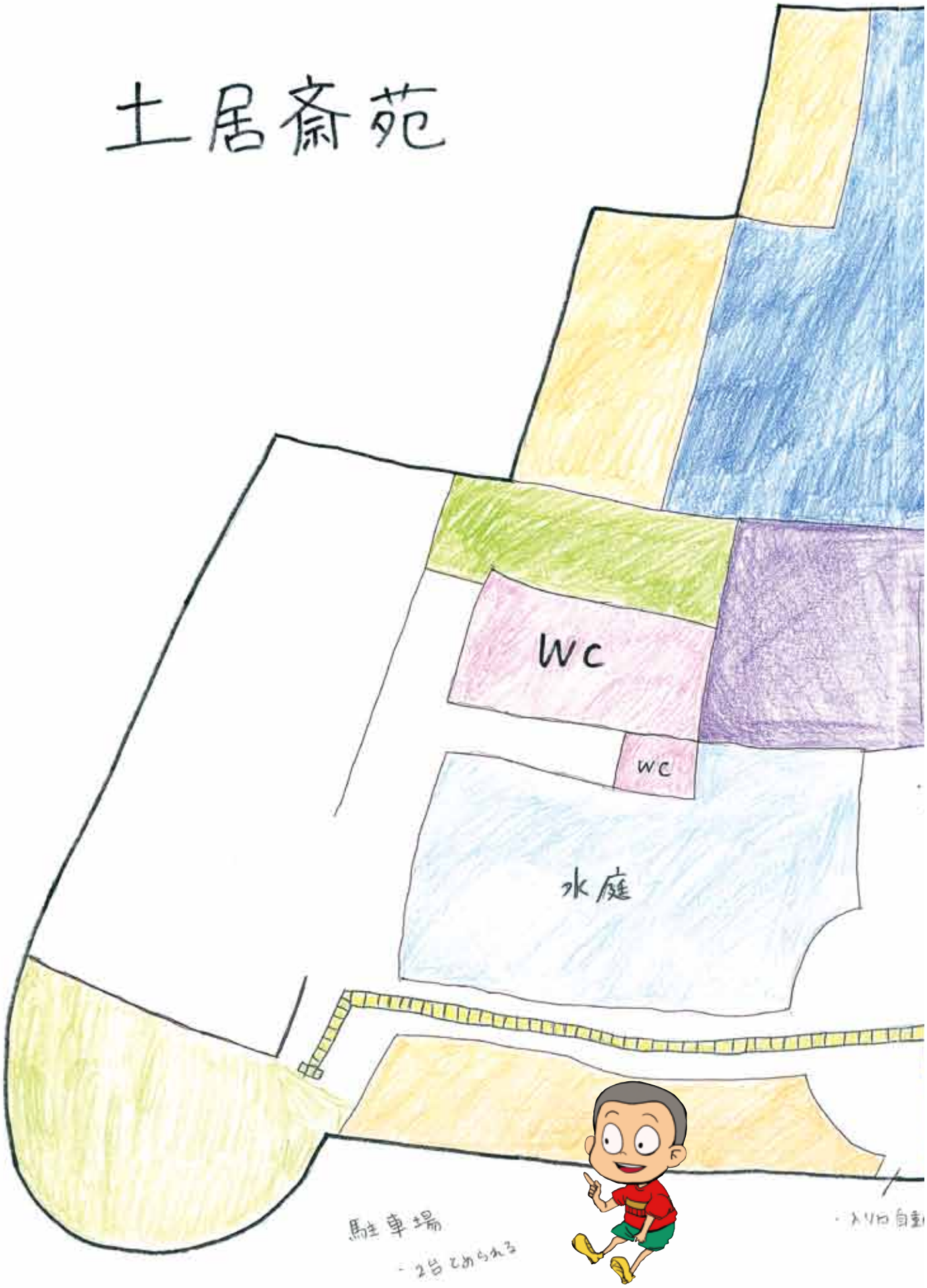
アリーナ

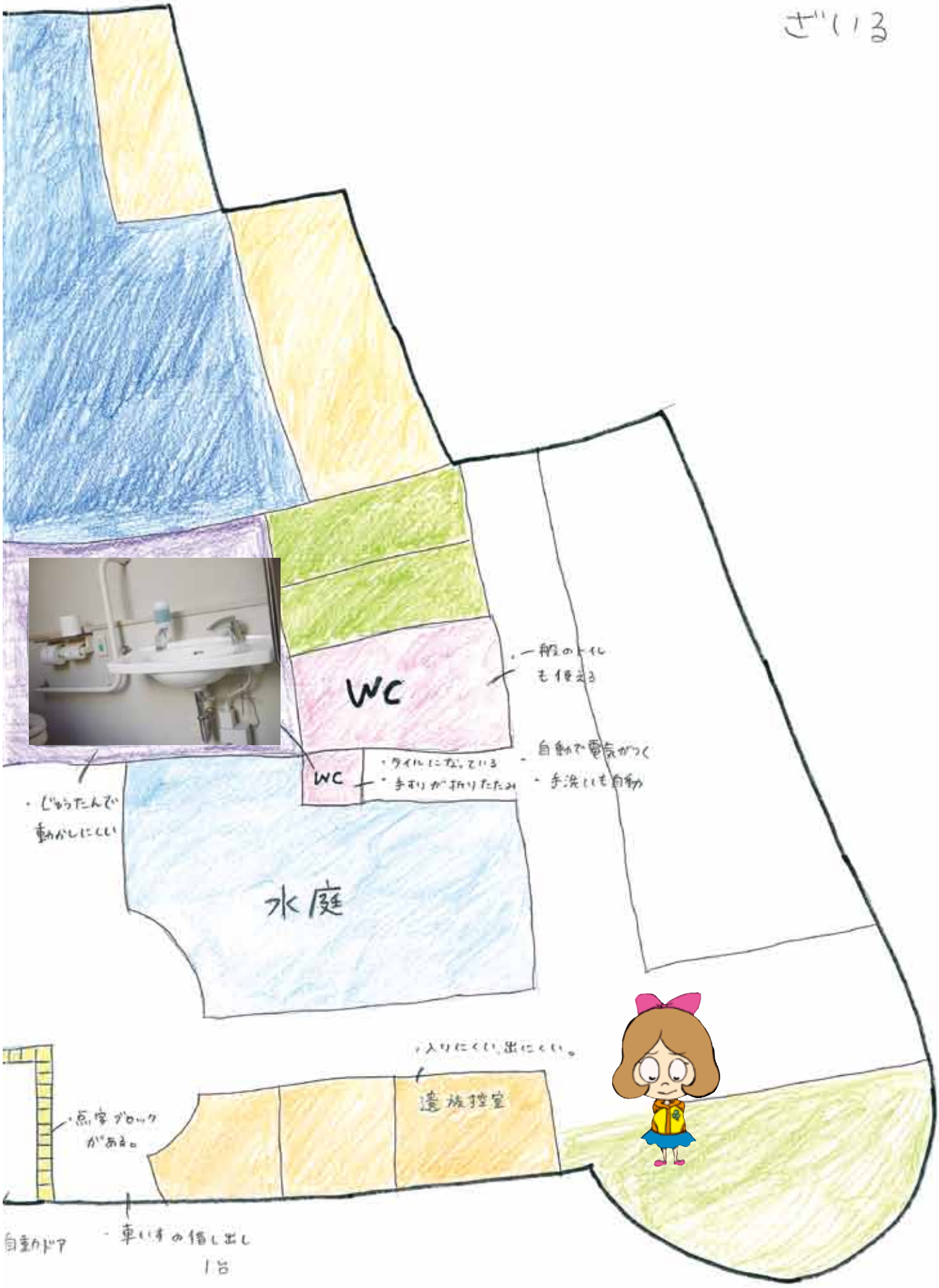

2階
ジム
吹き抜け
吹き抜け
EV
・2台入れる
・鏡がある
・ボタンを押せる
・カーペット
女

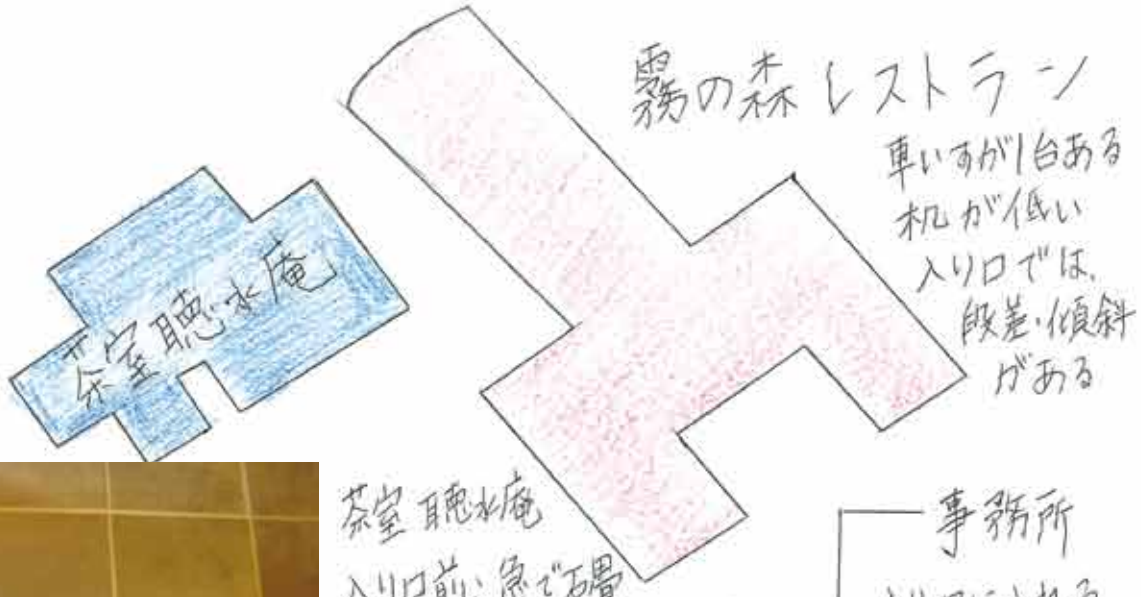

やまじ風公園
展望広場
・階段がある。
・坂がきつすぎるので上らない方が良い。
・入り口が広い。
・中は広い。
・鏡がない。
・手すりが折りたたみになっている。
・スイッチが押せる（高さ84cm）
WC
↑ここにいすがあって入れない。
スロープがある
←こんなのがあって通りにくい。
・2台とめられる
駐車場

磨挟世師


グラウンド


土居斎苑
WC
WC
水庭
駐車場
・2台とめられる


ざいる
WC
・一般のトイレも使える
WC
・タイルになっている
・まずりが折りたたみ
・自動で電気がつく
・手洗いも自動
・じゅうたんで動かしにくい
水庭
・入りにくい、出にくい。
遠旅控室
・点字ブロックがある。
自動ドア
・車いすの借し出し1台



車いすが1台ある
机が低い
入り口では、
段差・傾斜
がある

茶室聴水庵
入り口前：畳で石畳
入り口(玄関)：段差があり、引き戸
畳の方へは車いすは無理
←テーブル席の入り口：82cm

事務所
入り口に入れる
扉が開いている
時間：11秒
奥行き：130cm
幅：140cm
中で回ることが
できる

床はカーペット
トイレの入り口：88cm
エレベーター
入り口：80cm
中：130×140
ボタンは押しやすい

テーブル席は
入り口に少し
角度がついている

霧の森ミュージアム

霧の森茶フェ

トイレ
83cm
中には、
手すりを上げる
タイプ
奥行き：153cm
幅：237cm

第一駐車場

車いす用駐車場は
2台分あり、321 x485の広さ

多目的トイレ
ドアが閉まりやすい
入り口：84cm
奥行き：190cm

ふれあい館
扉は、手助けが必要
出入り口はスロープになっている

出入口

ミュージアムから
カフェへの出入口
には、段差がある

押し出入口には
段差なし

扉の出入口には
段差あり

ステージ：上ることができる

広場：周りは土であるが入ることができる
囲いはコンクリート

霧の森交湯～館

〈2F〉

エレベーター
入り口：80cm
奥行き：140cm
幅：140cm
入り口の段差なし
手すりあり

トイレ
入り口：90cm
奥行き：190cm
幅：200cm

研修室
入り口：80cm
開けようとすれば
開けられそう

トイレ
入り口：92cm
奥行き：224cm
幅：170cm
手すり、手洗いあり

玄関
全く段差なし
入り口：自動ドア
月曜日が定休日
障がい者手帳が必要

浴室
入る時に少し段差がある

霧の森交湯～館の横（外）にあるスロープ
遠回りにはなるが車いすでの移動が可能である

〈1F〉

トイレ（コテージ内）
奥行き：172cm
入り口：58cm
幅：70cm

馬立川
霧の森温泉
ニレ
ヒイラギ
ブナ
管理棟
コテージの玄関：回れない
バリアフリーになっているがせまい
入り口：80cm
通路がせまい

あとがき

『社会参加』

自宅から出て近所の人に「こんにちは、ええ天気じゃな」「今日は寒いね。」と会話を交わす自分が地域社会に存在していることを示すことができる１つの社会参加の形であると思う。１つできるようになるともう少し遠くへ行きたくなる。市内、市外、県外、泊まり旅行と。そしたら方法は、自家用車、ＪＲなどです。障がい者が地域、街に出ることでみんなが知ってくれる。法律うんぬんではなく、私たちを見て“多目的トイレ、エレベータ等が必要なんだ“ということがわかっていただけるとありがたいと思います。だからこそ私たちは、車いすに乗っている５人組でＪＲに乗ったり、飲食店に行きます。

きっかけは、この一言から始まった。

『四国中央市バリアフリーマップ』作ってみる？

「車いすでは、行きにくい（行けない）」って書いてしまったらそれで終わるから、行こうと思えば行けるところあるから「こうすれば行きやすい（行ける）」という感じで書いていこう。

「僕たちの主観もいいけど、学生と一緒に調査して学生の意見、視点があってもおもしろいかもね。」というわけで、出版に向けて踏み出し完成したのがこの本です。

本書出版にあたり、本当に多くの方々からご協力ならびにご支援をいただきました。

はじめに、メンバーが集まりはじめた頃から、現在の障がいピアサポートセンター立ち上げに関し暖かくご指導、ご鞭撻くださいました四国中央市福祉保健部社会福祉課・加地宣幸副課長様、各施設の皆さまには業務中にもかかわらず調査のために施設の案内をしてくださり、心から感謝いたします。

愛媛県立三島高校ＶＹＳ部の顧問猪川先生・部員の皆さん、ハードスケジュールのなか、各施設の取材・調査にご協力していただいた本当にありがとうございました。

チョウノデザインの続木様にはデザイン面のアドバイス、冊子サンプルの提供など、多大なご協力本当にありがとうございました。皆さまのご協力あってこそ本書は完成しました。

これから、私たちは障がいピアサポートセンターとして活動してまいります。今後ともよろしくお願いします。

本当にありがとうございました。

編集長　宮　﨑　憲　士

三島高校 VYS部
この本がいろんなんの役に立ち様に…
とても貴重な体験ができました ありがとうございました!
井原 理絵
調査で色々知ることができてよかったです♪
しほ
意外と坂が多かったり、段差があってビックリした。よいけいけんになった。
緑
車いすのんの生活がよくわかった気がしました。いい経験ができてよかったです!
日隈
いい経験が出来てよかったです!!
土坂本
良い経験ができた。ユニバーサルデザインが増えてきていて、少しは快適に暮らせると思った。
結衣
最近はトイレがとても便利になってると思った。いい経験ができました(・ω・)ノ
篠原
貴重な経験を、ありがとうございました!!
調査楽しかったです。
真琴
主ヒカるのが楽しかったです♪
木下 三春奈
ありがとうございました。思いがけない面白い所の再発見。今後の活動につなげたい。
ゆり
意外とバリアフリーの所が多かった。
咲紀
露の花 楽しかったです♪
なな
車いすで移動すること はじめてしたので 少し怖かったし 段差が多かったり スロープがなかったり つかれたりいろいろ感じていきたいと思った。
ゆり
高橋夏子
色々学べました。こんな経験が出来て本当に良かったです。何より楽しめて良かったです。
車いすでの調査という初めての貴重な経験に、多くのことを教えてもらえて良かったです。
美智子
バリアフリーについて改めて考えることができて良かったです。
竹乗
楽しかったです。いい経験ができました。
調べているのを見て素敵していなかったと分にも気を配っていこうと思いました。
河内 有佳
四国中央市のことをよりよく知ることができて良かったです。
立川 実季
自分が知らないことを知れていい機会となった。
片岡純奈
調査を通して貴重な経験ができました。ありがとうございました
かなえ
3年生の人たちと一緒に絵のすることはできなかったけど、VYSの絵でボランティア活動をしてみて良い経験がたくさんできました。
前田
ともよい経験もさせていただき、ありがとうございました。楽しかったです。
愛
この調査で普段見えなかった部分が見えて、勉強になりました。ありがとうございました。
緑の者